

栃木県立博物館

年報

令和5年度（第42号）

CONTENTS

I 事業の概要

1	調査研究	1
2	博物館資料の収集	7
3	館蔵資料の貸し付け	9
4	企画展	15
5	テーマ展	16
7	トピック展	17
6	キッズ展示	17
7	教育普及事業実施状況	19
8	令和5年度 栃木県立博物館 催し物一覧	39

II 諸統計

1	令和5年度入館者統計	41
2	アンケート調査による入館者の実態	47

III 予算

1	令和5年度歳入状況	48
2	令和5年度歳出予算	49

IV 組織・事務分掌

1	令和5年度栃木県立博物館の組織図	50
2	栃木県立博物館協議会委員名簿	51
3	栃木県立博物館調査研究協力員名簿	51
4	栃木県立博物館ボランティア	53

V	利用案内	54
---	------	----

注) 会期及び期日の表記で年の記載のないものについては当該年度とする

I 事業の概要(令和 5(2023)年度)

1 調査研究

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
民俗	学芸部長 民俗担当 篠崎 茂雄	箕、小倉織(足利小倉)、しもつかれに関する調査研究を行い、足利市文化専門委員会、那須烏山市文化財保護審議会、栃木市文化財保護審議会、小山市立博物館協議会などの委員をつとめた。また、佐野市に対しては、資料群「佐野の天明鋳物生産用具及び製品」の国指定重要有形民俗文化財申請に係る指導にあたった。さらに栃木県立博物館文化観光拠点計画のなかで、「日光下駄」「塩原平家獅子舞」「発光路の強飯式」の映像記録の作成に関与した。 他に宇都宮市や真岡市などで、郷土料理、栃木の方言、昔の暮らし(地域回想法)に関する講座を行った。

—人文系—

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
考古	主任研究員 原始担当 島田 佐智夫	原始担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。展示では、テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」では主担当として展示・リーフレットの執筆などを行った。 教育普及事業では、佐野市郷土博物館での移動博物館「縄文時代の暮らし」、計3回の移動講座(佐野市郷土博物館、宇都宮市立南図書館、高根沢町農村環境改善センターにて「土偶ミニレプリカ作りと土器拓本しおりづくり」と題したワークショップ)を実施した。また、足利市立協和中学校の第1学年SDGs研究発表会に講師として参加し、講評を行うとともに博物館の役割や学芸員の仕事について講座を行った。 調査研究としては、令和6年度企画展「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」に向け、県内外での調査を行った。
	研究員 古代担当 荒井 啓汰	古代担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。展示では、テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」の副担当として展示やリーフレットの執筆などを行った。また、デジタルサイネージを活用した本展示のPR動画の作成を行った。 教育普及事業では、市町連携事業として佐野市郷土博物館での移動博物館「縄文時代の暮らし」を実施した。また、宇都宮市立南図書館、高根沢町農村環境改善センターにて移動講座「土偶ミニレプリカ作りと土器拓本しおりづくり」の補助を行った。さらに、栃木市で行われた「第24回下野国庁まつり」の中で、古代瓦(複製)の重さ当てクイズや木簡体験講座を行った。 調査研究としては、令和6年度企画展「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」に向け、県内外で調査を行った。これに関連して館蔵資料の再整理を実施し、当館研究紀要—人文—第41号に論文および資料紹介を執筆した。

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
考古	学芸企画推進員 考古担当 中山 真理	<p>テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」の副担当として展示やリーフレットの執筆などを行った。</p> <p>教育普及事業では、市町連携事業として佐野市郷土博物館での移動博物館「縄文時代のくらし」の展示補助を行った。また、宇都宮市立南図書館、高根沢町農村環境改善センターにて移動講座「土偶ミニレプリカ作りと土器拓本しおりづくり」の補助を行った。さらに、栃木市で行われた「第24回下野国庁まつり」の中で、古代瓦(複製)の重さ当てクイズや木簡体験講座を行った。</p> <p>調査研究としては、令和6年度企画展「死者と生者の古墳代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」に向け、県内外での調査を行った。</p>
歴史	主任 中世担当 砂川 恭輝	<p>中世担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、常設展示の充実に努めた。</p> <p>展示では、宮内庁宮内公文書館、栃木県立博物館共催 栃木県誕生150年記念 第137回企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」の補助を行った。また、テーマ展「下野薬師寺と龍興寺～鑑真和上とゆかりのある名刹～」では主担当として展示、リーフレットの執筆などを行った。</p> <p>教育普及事業としては、宇都宮市立河内図書館、下野薬師寺歴史館において「鑑真和上と下野薬師寺」をテーマに講座を実施した。</p> <p>調査研究としては、令和6(2024)年度テーマ展「藤原秀郷とその末裔達～語り継がれる史実と伝説～」に係る調査研究・資料調査を進めた。</p>
	人文課長 近世担当 飯塚 真史	<p>近世担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、常設展示の充実に努めた。</p> <p>宮内庁宮内公文書館、栃木県立博物館共催 栃木県誕生150年記念 第137回企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」の主担当として、企画・運営にあたり、図録執筆を行った。</p> <p>教育普及事業としては、宇都宮市立南図書館、しもつけ風土記の丘資料館において河川水運をテーマとして講座を実施した。</p> <p>調査研究としては、企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」に係る調査研究を行った。</p>
	主任研究員 近現代担当 小柳 真弓	<p>近現代担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応したほか、寄贈資料受入れに係る整理・調査などを行った。今年度は9件121点の資料を受け入れた。また、令和7(2025)年度企画展の企画・立案を進め、戦争関連資料の調査や収集も継続的に実施した。</p> <p>展示では、宮内庁宮内公文書館、栃木県立博物館共催 栃木県誕生150年記念 第137回企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」の主担当として、企画・運営ならびに図録執筆を行った。</p> <p>調査研究としては、令和6(2024)年度テーマ展「“ちらし”も積もれば(宝の!)山となる～引札が彩る下野の正月～」に係る調査研究・資料調査を進めた。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
民俗	主任研究員 民俗担当 宮田 妙子	<p>民俗分野の各種レファレンスに対応し、必要に応じて随時資料調査等を行った。展示関連では、テーマ展「草・木・虫をめぐる栃木の民俗」及び「昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～」、移動博物館「玩具～懐かしのおもちゃ展～」(宇都宮市立南図書館)を主担当し、企画、運営、リーフレットの執筆等をした。あわせて、トピック展「しもつかれ」に係る民俗資料展示を担当した。</p> <p>教育普及事業としては、栃木の事例を中心とした異界や色・形にまつわる民俗、テーマ展に関わる講座を行った。また、民話、手仕事など民俗分野の関連団体と協働や連携をし、事業の実施または補助をした。ほか、映像記録「日光下駄」、「塩原平家獅子舞」、「発光路の強飯式」の監修、佐野市所蔵の資料群「佐野の天明鋳物生産用具と製品」について、国重要有形民俗文化財の指定を目指す試みの補助をした。</p> <p>調査研究に関しては、異界や色・形にまつわる民俗を主なテーマに継続し、成果の一部は当館研究紀要－人文－第41号への論文執筆、講座等で公開した。</p>
	学芸企画推進員 民俗担当 佐藤 光弘	<p>展示関連では、テーマ展「草・木・虫をめぐる栃木の民俗」、テーマ展「昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～」において、展示を補助した。</p> <p>移動博物館では、宇都宮市立南図書館での展示「玩具～なつかしのおもちゃ展～」を補助した。</p> <p>調査研究では、今年度各テーマ展に向けて、草・木・虫をめぐる栃木の民俗、昔の道具についての調査研究、また次年度のテーマ展に向けて、栃木の畑作についての調査研究を進めた。</p>
美術 工芸	主任 美術工芸担当 深沢 麻亜沙 (～ 1月22日)	<p>美術工芸分野や資料保存に関する各種レファレンスに対応した。</p> <p>展示では、テーマ展「浙江省友好提携30周年記念 浙江省ゆかりの絵画と幽微なる風景」を主担当として、同「みやびなる和様の美」、特集展示「修復後初公開！！室町時代のリアルな蟹図」、移動博物館「かわいい狩野派大集合！！(ふみの森もてぎ)」を副担当として実施した。</p> <p>教育普及事業では矢板公民館で仏教彫刻に関する移動講座を行った。</p> <p>調査研究に関しては、県内外に伝わる近世以前の絵画や彫刻の調査撮影を行ったほか、令和6年度第138回企画展「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画(アート)の底力 珠玉の上野記念館コレクション」実施に向け資料調査を進めた。また、科学研究費補助金(基盤研究(B))「背後世界との関係を媒介する仏像の研究－納入品と立地に着目して」(研究代表者:早稲田大学教授川瀬由照)の研究分担者として調査に参加した。</p>
	研究員 美術工芸担当 筒井 志穂 (1月23日～)	<p>美術工芸分野や資料保存に関する各種レファレンスに対応した。</p> <p>展示では、第138回企画展「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画(アート)の底力 珠玉の上野記念館コレクション」の主担当として準備を進め、資料調査や図録執筆などを行った。</p>
	学芸企画推進員 美術工芸担当 久野 華歩	<p>展示では、テーマ展「みやびなる和様の美」及び特集展示「修復後初公開！！室町時代のリアルな蟹図」、移動博物館「かわいい狩野派大集合！！」展(ふみの森もてぎ)を主担当として、テーマ展「浙江省友好提携30周年記念 浙江省ゆかりの絵画と幽微なる風景」を副担当として実施した。</p> <p>教育普及事業としては、テーマ展関連事業、移動講座(茂木町・矢板市)を行った。</p> <p>調査研究としては、第138回企画展「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画(アート)の底力 珠玉の上野記念館コレクション」に係る資料調査や図録執筆を行った。これに関連して当館研究紀要－人文－第41号に資料紹介を執筆した。そのほか、県内の美術資料に関する調査及び写真撮影の補助を行った。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
植 物	主任 維管束植物を除く植物・菌類担当 山本 航平	<p>主に真菌類の資料の収集・整理を行った。那珂川水系地域の自然総合学術調査に関連して那須塩原市(塩原溪谷周辺)でマツタケなどの調査を行った。また、県版レッドリスト改訂事業の一環として、主に真菌類、地衣類、蘚苔類、藻類の調査を日光市、塩谷町、鹿沼市等で行い、これまでに得られた分布情報等について整理した。</p> <p>前年度から引き続き、テーマ展「地中に生えるキノコ〜トリュフとその仲間たち〜」を担当した。また、移動博物館「気になるキノコ〜菌類たちの不思議〜」(芳賀町総合情報館)と5件の講座・観察会を担当した。</p> <p>科研費助成事業(課題番号22K15180)の代表者として関連研究を実施した。</p>
	学芸企画推進員 植物・菌類担当 猪狩 あさ	<p>維管束植物の押し葉標本を中心とする足利女子高校コレクション、宇都宮高校コレクション等の資料整理を行った。</p> <p>県版レッドリスト掲載種であるヤエガワカンバ、ヌマハコベ、マヤラン、キンラン、ギンラン等の分布調査を行った。企画展やテーマ展、移動博物館の展示作業や観察会「スマレをさがそう!」「高原の花と虫の観察会」「キノコの観察会」「河原で観察会」の補助を行った。</p>
	学芸企画推進員 植物・菌類担当 三宅 晶子	<p>県版レッドリスト改訂事業に関連し、調査データの整理と、維管束植物の標本作製(約40点)及び配架(約200点)を行った。神山コレクションの維管束植物(約3,000点)及び蘚苔類(約10,500点)の資料整理を行った。</p> <p>レッドリスト掲載種であるホソエカエデの分布調査を佐野市根本山で行った。</p> <p>この他、企画展やテーマ展、移動博物館の展示作業や、「スマレをさがそう!」「ナスヒオウギアヤマ鑑賞会」「たんぼ物語〜土ってすごいネ〜」の補助を行った。</p>
動 物	主任研究員 昆虫担当 栗原 隆	<p>栃木県内の昆虫について調査を行い、必要に応じて標本を収集した。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、とくに情報不足とされている種類を重点的に調査した。外来種についても、標本の収集やデータの整理を行った。</p> <p>当館の収蔵資料に関しては、ジョウカイボン科やハムシ科などの整理を重点的にを行い、データベース化を進めた。</p> <p>教育普及活動としては、企画展「花と虫〜助けあい、せめぎあう植物と昆虫」やテーマ展「世界の!栃木の!!コガネムシ〜カブトムシだってなかなまだよ〜」を担当したほか、各種の講座や観察会を行った。</p>
	主任研究員 昆虫を除く 無脊椎動物担当 南谷 幸雄	<p>栃木県内に分布する昆虫を除く無脊椎動物の資料収集、整理、調査研究を行った。未整理の収蔵標本のうち、貝類、カマアシムシなどの整理を重点的に行った。</p> <p>調査研究については、県版レッドリスト改訂事業に関連して、博物館ボランティア等とともに陸産貝類や土壌動物、淡水産甲殻類などの野外調査を行った。移動博物館に関連して高根沢町とその周辺の10地点の陸棲甲殻類やミミズ、貝類等の、那珂川水系地域の自然総合学術調査の一環として那須塩原市、茂木町の2地点の陸産貝類や土壌動物等の、外来種影響調査の一環として、宇都宮市、日光市の3地点で淡水産貝類等の野外調査を行った。これらの調査等の結果として、とちぎ昆虫愛好会『インセクト』、日本土壌動物学会『Edaphologia』、東京蜘蛛談話会『Kishidaia』、当館研究紀要に計8本の論文が掲載された。</p> <p>展示については、企画展「甲殻類ワールド〜エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ & カブトエビ〜」、移動博物館「甲殻類の仲間たち エビ!カニ!ダンゴムシ!?(高根沢町歴史民俗資料館)を担当し、テーマ展「栃木県版レッドリストが新しくなりました!〜絶滅のおそれがある生きものと地形・地質〜」の甲殻類、貝類、土壌動物の展示を担当した。</p> <p>教育普及活動として、各種の講座や観察会を計20回行った。</p>
	主任 脊椎動物担当 小笠原 佑	<p>栃木県内の哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類の標本の収集・整理作業を行った。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、上記分類群の生息情報の収集・整理や、自動撮影カメラを用いた定点調査を行った。</p> <p>展示では、移動博物館「ホネの博物館〜ホネから分かるいきものの暮らし〜」(益子町中央公民館)を担当した。その他、各種の講座や観察会を行った。</p>

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
動物	学芸企画推進員 動物担当 井上 晃一	<p>栃木県内の哺乳類および鳥類の斃死体収集を行い、過去に収集され、冷凍保存していた中・大型哺乳類の死体を骨格標本化する作業を行った。</p> <p>また、企画展「甲殻類ワールド～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ&カブトエビ～」の展示補助を行った。</p>
	学芸企画推進員 動物担当 永嶋 宏行	<p>栃木県内に分布する昆虫の調査及び標本や写真、情報等の収集を行った。</p> <p>収蔵資料のアリヅカムシ科、コガネムシ科の標本整理とコメツキムシ科の収蔵資料のデータベース化を行った。企画展「花と虫～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～」のポスター作成や展示を行った。また、テーマ展「世界の！栃木の！！コガネムシ～カブトムシだってなかまだよ～」では、副担当として、リーフレットの執筆、編集及び、展示を行った。観察会「セミの羽化を見よう！」「高原の花と虫の観察会」では、準備や参加者への解説等を行った。また、移動講座では、採集した昆虫の解説を行った。</p>

2 博物館資料の収集

(1) 購入資料

－人文課－

歴史分野

番号	資料名	数量(点)	制作年代
1	藤田好三著『下野正月繁盛絵錦』所収資料	256	明治～昭和
2	藤田好三著『宇陽風流郷鏡』所収資料	13	明治～昭和
3	藤田好三氏収集 栃木県近現代関係資料	23	明治～昭和

－自然課－

地学分野

番号	資料名	数量(点)	産地	備考
1	ティラノサウルス歯	1	アメリカ	実物

(2) 寄贈資料

－人文課－

歴史分野

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名
1	田代善吉関連資料	84	田代 由美子氏
2	カメラ・カメラ用品等(山納良治所用)	4	山納 悦子氏
3	黒磯―那須間自動車乗車券	1	安藤 五都子氏
4	凱旋記念銀盃	1	竹島 妙子氏
5	シベリア抑留関係資料	4	田嶋 英明氏
6	中学図画教科書	3	半田 かほる氏
7	記念盃	7	石崎 敦子氏
8	日光田母沢御用邸関係資料	5	塚原 トモエ氏
9	戦前雑誌類	12	猪狩 あさ氏

考古分野

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名
1	野澤岩蔵関連資料(日誌等)	288	野澤 マチ子氏
2	野澤岩蔵関連資料(掛図等)	114	沼本 玲子氏

－自然課－

地学分野

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名	産地
1	北海道石	2	石橋 隆氏	北海道河東郡鹿追町
2	岩石・鉱物標本等	17	福原 榮子氏	外国産
3	菱マンガン鉱	2	松室 明雄氏	北海道古平郡古平町

(3)標本及び複製品等作製(委託作製資料)

－自然課－

動物分野

番号	資料名	数量(点)	備考
1	動物剥製標本(アライグマ、カルガモ、アオゲラ、アカショウビン)	4	

(4)採集資料

－自然課－

番号	資料名	数量(点)	備考
1	維管束植物	483	さく葉標本
2	地衣類	495	乾燥標本
3	菌類	176	凍結乾燥標本
4	哺乳類	46	仮剥製、骨格標本
5	鳥類	23	仮剥製
6	爬虫類	4	液浸標本
7	両生類	54	液浸標本
8	魚類	120	液浸標本
9	昆虫類	2450	乾燥標本
10	カマアシムシ	696	プレパラート標本
11	甲殻類	74	液浸標本
12	貝類	812	乾燥標本、液浸標本
13	環形動物(ミミズ類・ヒル類)	33	液浸標本
14	その他の無脊椎動物	7	液浸標本、乾燥標本など
15	化石	2	県内外の化石

3 館蔵資料の貸し付け

ー人文課ー

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	アスファルト付着石鏃(清水畑遺跡)1点、女瓦(尾の草遺跡)716点、男瓦(尾の草遺跡)41点、宇瓦(尾の草遺跡)81点、鏡瓦(尾の草遺跡)17点、道具瓦(尾の草遺跡)9点、須恵器(尾の草遺跡)1点	866	那珂川町なす風土記の丘資料館	常設展への展示
			4月1日～3月31日	
2	深鉢形土器(西ッ原遺跡)1点、深鉢形土器(前原遺跡)1点、深鉢形土器(小丸山遺跡)1点、深鉢形土器(長田入遺跡)1点	4	那須町教育委員会	那須歴史探訪館常設展への展示
			4月1日～3月31日	
3	鉄製鏡板(下石橋愛宕塚古墳)1点、鉄製辻金具(下石橋愛宕塚古墳)1点、鉄製鞍(下石橋愛宕塚古墳)1点、須恵器大甕(下石橋愛宕塚古墳)1点、土師器長胴甕(薬師寺南遺跡)4点・土師器台付甕(薬師寺南遺跡)2点、土師器盤(薬師寺南遺跡)6点、土師器坏(薬師寺南遺跡)7点、土師器椀(薬師寺南遺跡)1点、須恵器甗(薬師寺南遺跡)1点、須恵器大甕(柴工業団地内遺跡)1点	26	下野市教育委員会	下野市立しもつけ風土記の丘資料館常設展への展示
			4月1日～3月31日	
4	鶏形埴輪(複製)(鶏塚古墳)1点、武装男子人物埴輪(複製)(鶏塚古墳)1点、人物埴輪(伝小宅古墳群)1点、環頭大刀(複製)(益子天王塚古墳出土)1点、鈴杏葉(複製)(益子天王塚古墳)1点、衝角付冑(複製)(益子天王塚古墳)1点、鉄製剣(山崎1号墳、真岡市教育委員会蔵・常設借用資料)1点	7	芳賀町教育委員会	芳賀町総合情報館企画展「古墳時代の芳賀」への展示
			4月19日～7月28日	
5	浅鉢形土器(曲畑遺跡)個人蔵・寄託資料1点、注口土器(梨木平遺跡、宇都宮市教育委員会・常設借用資料)1点、「耳飾り(梨木平遺跡、宇都宮市教育委員会蔵・常設借用資料)1点、硬玉製大珠(御城田遺跡、栃木県蔵・常設借用資料)1点	4	さくら市ミュージアム —荒井寛方記念館—	開館30周年記念特別展「とちぎ縄文の夏—5000年前の土器世界—」への展示
			7月7日～9月29日	
6	子持勾玉(足利市相生町遺跡)1点、子持勾玉(宇都宮市江曾島南原遺跡)1点、玉類(石下14号墳、市貝町教育委員会蔵・常設借用資料)一式2点	4	(公財)とちぎ未来づくり財団 栃木県埋蔵文化財センター	企画展「とちぎの勾玉展」への展示
			7月19日～9月7日	
7	レーザー計測器Next Engine1台、制御用ノート型パソコン1台	2	(公財)とちぎ未来づくり財団 栃木県埋蔵文化財センター	栃木県内に関わる考古資料や遺構の3D画像の撮影し、文化財活用を図る
			7月19日～10月16日	
8	性安筆「蟹図」、小泉斐筆「斐画帳」、椿椿山筆「花禽虫魚図画帖」	3	サントリー美術館 7月22日～9月18日	特別展「虫めづる日本の人々」への展示

番号	資料名	数量	貸し付け先	備考
			貸し付け期間	
9	呪符かわらけ(長岡百穴A遺跡)2点	2	国立歴史民俗博物館	企画展「陰陽師とは何者か—うらない、まじない、こよみをつくる—」への展示
			9月4日～1月19日	
10	石器(寺野東遺跡、栃木県蔵・常設借用資料)17点、石器(伊勢崎Ⅱ遺跡、栃木県蔵、常設借用資料)3点	20	岩宿博物館	企画展「岩宿Ⅱ石器文化からみた関東地方」への展示
			9月6日～1月19日	
11	縄文土器(平林真子遺跡、個人蔵・常設借用資料)3点	3	大田原市教育委員会	大田原市なす風土記の丘湯津上資料館企画展「縄文王国 大田原!」への展示
			9月9日～12月22日	
12	「五十里村湖水御検使御立合絵図」(複製)1点	1	宇都宮市教育委員会	上河内民俗資料館企画展「宇都宮の災害～五十里洪水から300年を考える～」への展示
			9月12日～11月30日	
13	ミヅク土偶(後藤遺跡)1点、土製挾状耳飾り(鹿島脇遺跡)2点、硬玉製大珠(岡平遺跡、個人蔵)1点、蛇紋岩製大珠(荻ノ平遺跡、那須烏山市教育委員会蔵)1点	5	那珂川町なす風土記の丘資料館	特別展「古代那須びとの装いと祈り—縄文・古墳時代の遺物から—」への展示
			9月12日～11月30日	
14	「結城合戦絵巻 一卷」1点、「結城合戦絵巻 四巻」1点	2	古河歴史博物館	企画展「古河公方足利氏」への展示
			9月27日～12月8日	
15	打製石斧(何耕地遺跡)2点、磨製石斧(何耕地遺跡)2点、石皿(何耕地遺跡)2点、縄文土器(何耕地遺跡)1点	7	那須町教育委員会	那須歴史探訪館の常設展への展示
			10月1日～令和6年9月30日	
16	弥生土器(福島県会津若松市南御山遺跡)3点	3	福島県立博物館	常設展への展示
			10月1日～令和6年9月30日	
17	「建武式目」1点、「足利直義軍勢催促状」1点、「足利尊氏御判教書」1点、「足利尊氏筆地藏菩薩像」1点、「足利尊氏筆日課観音菩薩像」2点	6	亀岡市文化資料館	特別展「足利尊氏」への展示
			10月24日～12月22日	
18	「肖像画 徳川家康像」1点、「徳川二十将図」1点	2	壬生町教育委員会	壬生町歴史民俗資料館企画展「家康と忠吉—伏見に散った忠誠心—」への展示
			10月24日～12月24日	
19	方格規矩鏡(伝楽浪出土)1点	1	那珂川町なす風土記の丘資料館	企画展「辰を考古学する」への展示
			11月14日～2月9日	
20	犬形土製品(複製)(藤岡神社遺跡)1点、子持勾玉(宇都宮市江曾島南遺跡)1点	2	(公財)とちぎ未来づくり財団 栃木県埋蔵文化財センター	企画展「3D映像に見る栃木の文化財」への展示
			1月16日～2月29日	
21	「壬生義雄書状」1点、「宇都宮氏・西方氏・芳賀氏系図」1点、「北条氏康書状(那須文書)」1点、「宇都宮氏軍旗」1点	4	鹿沼市教育委員会	鹿沼まるごと博物館第9回企画展「鹿沼城」への展示
			1月30日～2月28日	
22	倭装大刀(復元模型)(七廻り鏡塚古墳)1点	1	那珂川町なす風土記の丘資料館	巡回展「栃木の遺跡～最近の発掘調査成果から～」への展示
			2月7日～令和6年4月19日	
23	汽車土瓶9点、汽車茶瓶3点、土瓶1点	13	益子町教育委員会	益子町町民会館企画展「益子の土瓶と汽車土瓶」への展示
			2月9日～3月30日	

※写真・映像データのみの貸付件数は計99件(年報への掲載は省略)。

－自然課－

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	ムカシトンボ類翅実物化石一式(ペア2点)	2	九州大学総合研究博物館 専門研究員	パリ国立自然史博物館古生物研究センターでの研究に使用
			令和5年3月 1日～ 8月31日	
2	ティラノサウルス生体復元模型、ニッポンサイ生体復元標本、鍾乳洞模型	3	佐野市葛生化石館	常設展への展示
			4月 1日～ 3月31日	
3	メコキルス、キクレリオン、プレシオテウチス、カプトガニ、ウミユリ、直角石、シーラカンス、ヒトデ、レアンコイリア、孔子鳥、メガネウラ等古生物資料	26	月山あさひ振興公社	月山あさひ博物館特別企画展「生きている化石のひみつ～生きている化石に会いに行こう～」で展示
			6月 4日～10月31日	
4	ヤベオオツノジカ頭骨イタヤカエデ、カジカエデ、ヒメネズミ、木の葉化石産状 等古生物資料	22	千葉県立中央博物館	特別展「よみがえるチバニアン期の古生物」で展示
			6月13日～10月 6日	
5	コンボジタ、レティクラティア、コティロリンクス、ゼナカンツス、アンブリプテルス等古生物資料	39	佐野市葛生化石館	企画展「ペルム紀という時代」で展示
			6月16日～12月15日	
6	ミズ類液浸標本及び糞塊	10	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	企画展「うんち無しでは生きられない！-あなたの知らない自然のしくみ-」で展示
			6月23日～10月10日	
7	マイアサウラ幼体骨格、トロオドン卵、トロオドン胚模型、ティラノサウルス胚模型、恐竜卵殻	5	福島県立博物館	ポイント展「ニワトリのなかの恐竜」で展示
			7月 1日～ 9月30日	
8	全身骨格レプリカ(エリオプス、セイモウリア、ディメトロドン、リストロサウルス)	4	スリーエム仙台市科学館	特別展「化石動物園～よみがえる太古の世界へ大冒険！～」で展示
			7月 3日～ 8月31日	
9	タルボサウルス下顎骨、アリオラムス頭骨、ディオフォサウルス半身、孔子鳥、始祖鳥産状、始祖鳥生体復元、コンブソグナトゥス生体復元	7	神栖市歴史民俗資料館	企画展「開館30周年記念夏休み恐竜大集合」で展示
			7月 6日～ 9月30日	
10	黄銅鉱 他 鉱物資料	151	市貝町立歴史民俗資料館	移動博物館「楽しい鉱物教室」で展示
			7月19日～ 9月27日	
11	菌類標本、レプリカ、拡大模型	110	芳賀町総合情報館	移動博物館「気になるキノコ～菌類たちの不思議～」で展示
			7月22日～ 9月3日	
12	甲殻類標本、レプリカ等	142	高根沢町歴史民俗資料館	移動博物館「甲殻類の仲間たち～エビ！カニ！ダンゴムシ！？～」で展示
			7月29日～ 8月27日	
13	剥製標本、骨格標本	59	益子町中央公民館	移動博物館「ホネの博物館～ホネから分かるいきもの暮らし～」で展示
			7月27日～ 9月 6日	
14	ムカシトンボ類翅実物化石一式(ペア2点)	2	群馬県立自然史博物館	企画展「ポケモン化石博物館」で展示
			9月 8日～12月22日	
15	古生物資料、剥製標本	3	那珂川町なす風土記の丘資料館	特別陳列えと展「辰を考古学する」で展示
			11月14日～ 2月 9日	

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
16	動植物標本	26	宇都宮市環境部環境保全課	宇都宮市立中央・東・南図書館、市役所本庁「うつのみやの自然パネル展」で展示
			2月7日～3月5日	
17	菌類レプリカ	11	南相馬市博物館	企画展「しらべてわかった！おだかの自然」で展示
			2月8日～令和6年5月31日	
18	カワウソ胎子液浸標本	1	小山市立博物館	企画展「小山市立博物館秘蔵コレクション展」で展示
			3月14日～令和6年7月2日	

※写真・映像データのための貸付件数は計20件(年報への掲載は省略)。

—教育広報課—

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	タヌキ毛皮、ニホンカモシカ剥製	1	さくら市ミュージアム —荒井寛方記念館—	子ども向け展示で使用
2	動物セットC	1	栃木市立西方中学校	理科の授業で使用
3	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	日光市立小林小学校	社会科の授業で使用
4	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	日光市立中宮祠小学校	社会科の授業で使用
5	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	宇都宮市立横川東小学校	社会科の授業で使用
6	十二単一式	1	日光市立今市小学校	社会科の授業で使用
7	化石割り用具一式	1	ミナテラスとちぎ	化石教室で使用
8	化石ひろい用具一式	1	雀宮南小学童保育	川じやり拾いで使用
9	鉱石セットA～H	1	真岡市科学教育センター	子ども向け展示で使用
10	化石割り用具一式	1	とちぎ花センター	化石教室で使用
11	化石割り用具一式	1	足利市生涯学習センター	とちぎ子どもの未来創造大学で使用
12	化石割り用具一式	1	とちぎ花センター	化石教室で使用
13	化石割り用具一式	1	市貝町中央公民館	とちぎ子どもの未来創造大学で使用
14	化石割り用具一式	1	栃木市吹上公民館	とちぎ子どもの未来創造大学で使用
15	紙すきセット一式	1	ミナテラスとちぎ	紙すきの体験で使用
16	化石割り用具一式	1	ウェイクススポーツクラブ	化石教室で使用

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
17	十二単一式、狩衣、東帯パネル、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆	9	宇都宮市立ゆいの杜小学校 8月27日～9月9日	社会科の授業で使用
18	化石割り用具一式	1	那須町高原公民館 9月9日	化石教室で使用
19	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	小山市立寒川小学校 9月21日	社会科の授業で使用
20	化石割り用具一式	1	宇都宮市立西小学校 9月21日	化石教室で使用
21	勾玉作り用具一式	1	宇都宮市立上河内図書館 9月24日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
22	化石一式	1	雀宮西田自治会 11月1日～11月7日	子ども向け展示で使用
23	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	日光市立中宮祠小学校 11月5日～11月11日	社会科の授業で使用
24	大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	8	宇都宮市立ゆいの杜小学校 11月5日～11月26日	社会科の授業で使用
25	昆虫セットA～G	1	宇都宮市立宝木小学校 11月29日～12月19日	理科の授業で使用
26	化石一式	1	栃木市皆川公民館 12月2日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
27	化石一式	1	宇都宮市立細谷小学校 12月5日	化石教室で使用
28	十二単一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、箆、刀、火縄銃	9	日光市立今市第二小学校 12月6日	社会科の授業で使用
29	化石割り用具一式	1	宇都宮市立清原北小学校 12月8日	化石教室で使用
30	化石割り用具一式	1	宇都宮市立桜小学校 12月12日	化石教室で使用
31	昔の道具一式	23	宇都宮市立豊郷中央小学校 12月14日	総合的な学習の時間で使用
32	化石割り用具一式	1	日光市立安良沢小学校 12月20日	理科の授業で使用
33	化石割り用具一式	1	宇都宮市立瑞穂野北小学校 1月11日	理科の授業で使用
34	昔の道具一式	23	宇都宮市立豊郷北小学校 1月16日	社会科の授業で使用
35	昔の道具一式	23	宇都宮市立陽南小学校 1月19日	社会科の授業で使用
36	糸車、キツネ、タヌキ毛皮	3	栃木県立盲学校 1月19日～2月2日	社会科の授業で使用
37	化石割り用具一式	1	宇都宮市立上河内図書館 1月21日	化石教室で使用
38	昔の道具一式	23	下野市立石橋小学校 1月23日	社会科の授業で使用
39	昔の道具一式	23	栃木市立吹上小学校 1月24日	社会科の授業で使用

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
40	昔の道具一式	23	栃木市立岩舟小学校 1月25日	社会科の授業で使用
41	化石割り用具一式	1	都賀公民館 1月27日	化石教室で使用
42	昔の道具一式	23	栃木市立大平西小学校 1月30日	社会科の授業で使用
43	昔の道具一式	23	宇都宮市立岡本小学校 2月 7日	社会科の授業で使用
44	昔の道具一式	23	宇都宮市立上河内西小学校 2月 8日	社会科の授業で使用
45	昔の道具一式	23	宇都宮市立上戸祭小学校 2月 9日	社会科の授業で使用
46	昔の道具一式	23	宇都宮市立峰小学校 2月14日	社会科の授業で使用
47	昔の道具一式	23	宇都宮市立上河内中央小学校 2月15日	社会科の授業で使用
48	昔の道具一式	23	宇都宮市立瑞穂野南小学校 2月16日	社会科の授業で使用
49	昔の道具一式	23	茂木町立中川小学校 2月21日	社会科の授業で使用
50	昔の道具一式	23	宇都宮市立宮の原小学校 2月22日	社会科の授業で使用
51	昔の道具一式	23	宇都宮市立宝木小学校 3月 1日	社会科の授業で使用
52	昔の道具一式	23	下野市立南河内小中学校 3月 5日	社会科の授業で使用
53	昔の道具一式	23	宇都宮市立清原東小学校 3月 6日	社会科の授業で使用
54	昔の道具一式	23	下野市立緑小学校 3月 7日	社会科の授業で使用
55	昔の道具一式	23	宇都宮市立陽東小学校 3月12日	社会科の授業で使用
56	化石ひろい用具一式	1	日環アリーナ栃木 3月23日	化石拾いで使用

動物セットC	ツキノワグマ頭骨、ニホンカモシカ頭骨、キツネ頭骨、ニホンザル頭骨、ウサギ全身骨格
昔の道具一式	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒
化石ひろい用具一式	那珂川で採取した川砂利
化石割り用具一式	化石園から購入した石

4 企画展

栃木県誕生 150 年 下野新聞創刊 145 周年 記念
第 135 回企画展

「甲殻類ワールド～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ&カブトエビ～」

4月29日(土・祝)～6月18日(日)

入館者数 23,578 人

エビやカニは、食卓や昔話、川遊びでおなじみの生き物。そして、エビやカニだけでなく、フジツボやダンゴムシ、ミジンコ、カブトエビも、姿形は異なりますが、すべて甲殻類。

甲殻類の生活場所や暮らし方はさまざま。海の中、波打ち際、川、地下水、そして森や庭先など、さまざまな場所に暮らしている。泳いだり、歩いたり、岩にくっついたり、暮らし方も多様である。

この企画展では、さまざまな甲殻類の形や暮らしぶりを紹介した。また、食や文化を通じた人と甲殻類の関わりや、栃木県に暮らす甲殻類についても紹介した。

この展示を通じて、甲殻類がおりなす多様で魅力的な世界と、栃木県で暮らす甲殻類について関心を持ち、さらに自然の恵みや自然環境の大切さを感じるきっかけになることを目指した。

展示構成

第 1 章 甲殻類って何？

第 2 章 甲殻類と人

第 3 章 栃木県の甲殻類

(担当 自然課:南谷幸雄・井上晃一)

栃木県誕生 150 年 NHK 宇都宮放送局開局 80 年 記念
第 136 回企画展

「花と虫～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～」

7月15日(土)～9月24日(日)

入館者数 24,438 人

植物と昆虫は、助けあいながら暮らしている。植物は花を咲かせ、チョウやハチなどに蜜を提供し、代わりに受粉を助けてもらっている。また、花以外から蜜を出してアリをおびき寄せ、葉や花を食べる昆虫が近寄らないように護衛をしてもらっていることもある。

一方で、昆虫には葉や花、幹など植物のあらゆる部分を食べる種類がいる。植物は食べられないように、毛やとげ、毒などで物理的あるいは化学的に防御して、食べられまいとしている。人知れず、せめぎ合いが繰り返されているのである。

この展示では、さらに、昆虫が植物を生活空間としてうまく利用していることも取り上げ、助けあいや食う・食われる関係以外の昆虫と植物の関係についても詳しく紹介した。

展示構成

第 1 章 植物と昆虫の助けあい

第 1 節 花にはどんな虫が来るの？

第 2 節 花と虫の助けあい

コラム 盗蜜

第 3 節 花と虫の助けあいの関係を作物づくりに利用する

コラム 花が咲かぬのにタネができる花、閉鎖花

第 2 章 植物と昆虫のせめぎあい

第 1 節 植物を食べにどんな昆虫が来るのか

第 2 節 昆虫から身を守る植物の工夫

コラム 森の虫を調べてみよう

コラム 防御物質を利用した虫よけ

第 3 節 植物が虫を食べる

コラム 博物館の植物標本を虫に食べられないようにするために～栃木県立博物館の植物収蔵庫における害虫防除～

第 3 章 虫の居場所としての植物

第 1 節 植物で休む昆虫たち

第 2 節 昆虫の隠れ家や狩り場としての植物

コラム 風のとおり道と虫

第 3 節 オスとメスの出会いの場、巣作りの場としての植物

(担当 自然課:星直斗・栗原隆・猪狩あさ・三宅晶子・永嶋宏行)

宮内庁宮内公文書館、栃木県立博物館共催 栃木県誕生150年記念 第137回企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」

10月7日(土)～11月26日(日)

入館者数15,643人

栃木県は明治期以降、皇室の避暑地として御用邸が設けられるなど、皇室と縁深い地域である。栃木県には明治天皇が明治9(1876)年の御巡幸で訪問されたのを最初として、たびたび天皇・皇族の行幸啓があった。県内各地には日光・日光田母沢をはじめ、塩原・那須などの御用邸が設けられたほか、日光御猟場・養魚場などの皇室ゆかりの施設も設置された。県内の御用邸には、大正天皇をはじめ皇室の方々がご静養に訪れ、栃木県の自然・文化に親しまれている。

宮内庁宮内公文書館では、近代における皇室と栃木県との関係をうかがい知ることのできる文書・図面や写真等を所蔵している。本展示では、同館が所蔵する宮内省の公文書を中心にひもとき、関連する資料とあわせて近代皇室と栃木県との関係史を紹介した。

展示構成

第1章 明治天皇と栃木県

コラム 明治期の宇都宮城址 など

第2章 近代皇室と日光

コラム 栃木県内の御料地

第3章 大正天皇と日光・塩原

コラム 県内各地への大正天皇の行幸

第4章 昭和天皇と那須御用邸

コラム 昭和天皇とナスヒオウギアヤメ など

(担当 人文課:飯塚真史・小柳真弓、学芸部:篠崎茂雄)

5 テーマ展

(1) 人文

「みやびなる和様の美」

4月29日(土)～6月18日(日)

館蔵品を中心に、やまと絵につらなる絵画作品について、様式と主題の面から、その特徴を紐解きつつ、書や蒔絵作品など、さまざまなかたちの「和様の美」を紹介した。本展では、美術工芸分野だけでなく、歴史分野で保管する絵画・工芸資料も含めて美術の文脈で展示することで、館蔵品にこれまでとは違った視点を向けることを目的とした。

(担当 人文課:久野華歩・深沢麻亜沙)

「草・木・虫をめぐる栃木の民俗」

7月15日(土)～9月24日(日)

私たちに身近で、暮らしに密着している草・木・虫。

古来、それぞれの形や色、性質といった特徴を生かしながら、生活用具や遊び道具などとして利用してきた。そして、そのように近いものだからこそ、強い関心をもって見つめ、改めて美しい意匠として表すことで暮らしを彩ったり、特別な意味を見出して行事や儀礼に用いたりもしてきた。

この展示では、草・木・虫にまつわる民俗事象について、栃木の事例を中心に紹介した。「草」、「木」、「虫」、「意匠・見立て」のまとまりで構成し、草・木・虫に関する人々の多様なまなざしと、背後に見え隠れする思いを感じられるよう留意した。

(担当 人文課:宮田妙子・佐藤光弘、学芸部:篠崎茂雄)

「浙江省友好提携 30 周年記念 浙江省ゆかりの絵画と幽微なる風景」

7月29日(土)～9月24日(日)

栃木県と浙江省との友好県省提携 30 周年を記念し、古くより交流を重ね、日本の文化にも深く浸透している浙江省をキーワードに、その歴史や人物に関連する日本の古美術作品を紹介した。また、国際経済課協力のもと、浙江省の幽微な風景を写した現代写真を展示した。

(担当 人文課:深沢麻亜沙・久野華歩)

「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」

12月16日(土)～2月4日(日)

4館連携の巡回展であり、今年度は栃木県埋蔵文化財センターに続く2番目の展示となった。近年の栃木県内の調査の成果の中でも特に注目すべき9遺跡(大田原市松原前遺跡、大田原市上侍塚古墳、市貝町市塙横塚古墳

群、下野市小田坂古墳群、宇都宮市割田遺跡、真岡市下飯貝遺跡、小山市宮内東遺跡、佐野市伊の沢窯跡、那須烏山市烏山城跡)を取り上げた。今回の展示資料は注目すべき資料が多く、発掘進行中の上侍塚古墳出土の円形浮文や棒状浮文の壺や65年ぶりに里帰りをした市塙横塚古墳出土の大刀形・槍形埴輪、伊の沢窯跡出土の古代下野国内に未確認の寺院を示唆する「靈光寺」銘文字瓦などを展示した。

また、国民共有の財産である文化財を来館者に見ていただくことで、祖先の暮らしに思いを馳せて郷土愛を深めてもらうことを目指し、説明パネルや写真を多く取り入れた展示を行った。

(担当 人文課:島田佐智夫・荒井啓汰・中山真理)

「昔のこと知ってつけ? ～道具を知れば暮らしが見える～」

12月16日(土)～3月31日(日)

おおよそ明治時代から昭和時代中頃までに使われた生活用具類を「衣」「食」「住」「遊び」に分け、さらに用途ごとにまとめることで、道具の素材や形、機能などの変遷と、それらによる暮らしの変化が分かるように紹介した。主に、小学校3～4年生の学習や、当時を知る方々への回想的な支援を目指している。展示内には、新型コロナウイルス等感染拡大防止対策を行いながら、生活用具とおもちゃの体験コーナーを設置した。また、関連事業として、1～3月の毎週土曜日には、参加募集に応じたボランティアによる体験補助及び民話語りを実施した。

(担当 人文課:宮田妙子・佐藤光弘、学芸部:篠崎茂雄)

「下野薬師寺と龍興寺～鑑真和上とゆかりのある名刹～」

2月24日(土)～3月31日(日)

令和4(2022)年の秋に開館40周年記念特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺 ～天下三戒壇でつながる信仰の場～」を開催し、下野薬師寺と龍興寺の宝物を公開した。

本展では、特別企画展で展示した両寺伝来の御寺室の一部に加え、本展初公開となる御寺室も展示し、下野薬師寺と龍興寺の歴史を紹介した。

(担当 人文課:砂川恭輝・久野華歩)

(2) 自然

「地中に生えるキノコ～トリュフとその仲間たち～」

令和5年3月18日(土)～6月18日(日)

キノコの中でも、「かさ」や「柄」を作らず、球状の子実体を主に地中に形成する、トリュフなどの「地下生菌」について紹介した。国内外のトリュフ10種と、その他の日本産地下生菌60種の、標本と写真を展示した。また、地下生菌が地上に生えるキノコの仲間から進化してきた過程や、動物に孢子散布に依存した巧みな生き方、さらに樹木との共生関係について、イラストで解説した。地下生菌の孢子散布

を行う昆虫を映した動画も上映した。

(担当 自然課:山本航平・猪狩あさ・三宅晶子)

「栃木県版レッドリストが新しくなりました！～絶滅のおそれがある生きものと地形・地質～」

4月15日(土)～3月24日(日)

栃木県には豊かな自然があちこちに残っている一方、さまざまな環境の変化によって、多くの動植物や自然景観が失われてきた。そこで県では、絶滅のおそれのある動植物や後世に残したい地形・地質について、絶滅への危険度に応じてランク付けしたリスト(レッドリスト)を作成している。

この展示では、令和5年3月に改訂・公表されたレッドリストの概要、植物、動物、地形・地質など分野ごとの概要およびトピック情報等について、1年間にわたって内容を入れ替えながら紹介した。

①地形・地質、昆虫

4月15日(土)～6月4日(日)

②鳥類、哺乳類

6月10日(土)～8月20日(日)

③蘚苔類、藻類、地衣類、菌類、変形菌類

8月26日(土)～10月9日(月・祝)

④維管束植物、植物群落

10月14日(土)～12月3日(日)

⑤魚類、両生類、爬虫類

12月9日(土)～2月4日(日)

⑥甲殻類、貝類、土壤動物

2月10日(土)～3月24日(日)

(担当 自然課:星直斗・栗原隆・河野重範・南谷幸雄・吉田貴洋・小笠原佑・山本航平・猪狩あさ・永嶋宏行・井上晃一・三宅晶子・布川嘉英)

「僕らの自由研究～川の地形と石～」

7月15日(土)～3月3日(日)

川がつくる地形について、モデル実験を行って動画や模型を示して紹介した。例年、河原の石についての質問が多いため、栃木県内を流れる鬼怒川、那珂川、渡良瀬川の河原の石を取り上げ、地質と岩石について紹介した。

(担当 自然課:吉田貴洋・布川嘉英)

「世界の！栃木の！！コガネムシ～カブトムシだってなかまだよ～」

3月16日(土)～令和6年9月23日(月)

コガネムシとはどんな昆虫なのか、世界にはどんなコガネムシが暮らしているのかを、生息環境や暮らしに注目して紹介した。

また、栃木県で見つかっているコガネムシの9割以上にあたる140種類を、生息している場所や環境ごとに、実物標本と解説で紹介した。

(担当 自然課:栗原隆・永嶋宏行)

6 トピック展示

「栃木県内初！那珂川町で発見されたムカシフジツボの化石」

5月24日(水)～6月18日(日)

県内で初めての発見となる、那珂川町の中新統荒川層群大金層産のムカシフジツボの化石を企画展示室で紹介した。

(担当 自然課:林光武・河野重範・南谷幸雄)

「牧野富太郎と栃木の植物—コシミノズナ—」

8月9日(水)～9月24日(日)

栃木県の植物研究者、関本平八が1921(大正10)年に宇都宮市で発見した植物が、植物学者、牧野富太郎によってヨーロッパ原産の外来植物であり、国内初記録であることが明らかとなった。関本が採集した標本に基づいて牧野がコシミノズナと和名をつけたことを、当時の標本、牧野から関本に宛てた葉書と共に紹介した。

(担当 自然課:星直斗・猪狩あさ・三宅晶子)

「光る新鉱物—北海道石—」

10月5日(木)～12月27日(水)

2023年1月に世界初の鉱物として登録された「北海道石」が、発見者の石橋隆氏(大阪大学総合学術博物館)から当館に寄贈された。この「北海道石」は、紫外線を照射すると黄色～黄緑色に発光する。話題の新鉱物を展示することで、鉱物への興味・関心を高めたいと考え、紹介した。

(担当 自然課:吉田貴洋)

「しもつかれ」

1月23日(火)～2月18日(日)

しもつかれの調理法、由来・歴史、風習・伝承、名称等を調査した「とちぎの食文化調査研究発信事業」の成果を紹介するパネルを展示した。あわせて、民俗資料として、シモツカレを作る際に必要不可欠で地域性が高いオニオロシ各種と、主に作られる2月初午の行事で盛りつけ供えるワラツト各種を展示した。

(担当 教育広報課、学芸部:篠崎茂雄、人文課:宮田妙子・佐藤光弘)

7 キッズ展示

平成30年度より、1階エントランスホールや2階ロビーにおいて、主に教育広報課収蔵資料を用いた展示を行っている。展示の対象年齢は、幼児から小学校低学年児童程度を想定している。令和3年度より、名称をロビー展示からキッズ展示に変更した。

「端午の節句—鎧—」

4月18日(火)～5月14日(日)

端午の節句に関わる大鎧や五月人形を展示し、館外に鯉のぼりを設置した。そして、端午の節句にこれらのものを飾る意味や人々の願いについて紹介した。

(担当 教育広報課)

「端午の節句—鎧—」

3月5日(火)～3月31日(日)

端午の節句に関わる大鎧や五月人形を展示し、館外に鯉のぼりを設置した。そして、端午の節句にこれらのものを飾る意味や人々の願いについて紹介した。

(担当 教育広報課)

「昆虫ってなあに」

5月16日(火)～6月18日(日)

主に栃木県内でみられる昆虫や大型の昆虫模型を展示した。昆虫の体のつくりや栃木県を代表するような昆虫を紹介するなど、子どもたちが興味を持てるような内容とした。

(担当 教育広報課)

「古代の衣装—七夕編—」

7月4日(火)～8月13日(日)

七夕のはじまりや日本で古くから行われている七夕行事について紹介した。古代官吏衣装や竹に吊した七夕飾り等も合わせて展示し、博物館でやってみよう「七夕飾りをつくろう」との関連性をもたせた。

(担当 教育広報課)

「スロープ展示の仲間を紹介」

8月15日(火)～10月1日(日)

スロープ展示室に展示されているほ乳類4種について、全身の毛皮を展示し、その生態について特徴的なことから紹介した。

(担当 教育広報課)

「大地のつくりと変化」

10月3日(火)～12月10日(日)

教育広報課事業「来て！見て！学ぼう博物館！」の一部として、小学6年生理科学習「大地のつくりと変化」に対応した展示を行った。古生代から新生代にかけてみられる代表的な化石や栃木県内で見られる化石を紹介した。

(担当 教育広報課)

「昔のこと知ってつけ？—戦時中編—」

12月12日(火)～2月18日(日)

テーマ展「昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～」と並行した展示とし、戦時中に使われていた道具を紹介した。

(担当 教育広報課)

「みやびな衣装—ひなまつり—」

2月20日(火)～3月3日(日)

ひなまつりと平安装束に焦点を当て、十二単と束帯を展示し、ひな人形の元になった衣装として紹介した。また、ひな人形を設置し紹介した。

(担当 教育広報課)

7 教育普及事業実施状況

(1) 企画展関連事業等

ア 企画展記念講演会

演 題	期 日	会 場	参加者数	講 師
記念講演会 「明治天皇の栃木県行幸—今に遺される史蹟を訪ねて」 内容 栃木県における明治天皇の巡幸・行幸の様子について、実際に聖蹟を現地で調査・研究した成果をもとに講演した。	10月22日(日)	講堂	50	明治神宮国際 神道文化研究 所主任研究員 打越 孝明 氏
記念講演会 「大正天皇と三島中洲—その漢詩を通じた交流を中心に—」 内容 日光や塩原などを題材とした漢詩を通しての大正天皇と三島中洲の交流について、最新の研究成果を交えながら講演した。	11月12日(日)	講堂	39	二松学舎大学 教授 町 泉寿郎 氏
合 計			89	

イ 企画展関連講座

事 業 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
宮内公文書館担当者による展示解説講座	10月28日(土)	講堂	35	宮内庁書陵部 図書課宮内公 文書館公文書 調査室研究員 辻岡 健志 氏
宮内公文書館担当者による展示解説講座	11月18日(土)	講堂	74	宮内庁書陵部 図書課宮内公 文書館公文書 調査室研究員 篠崎 佑太 氏
合 計			109	

(2)講座

事業名	期日	会場	参加者数	担当
学芸員とおき講座 「地下生菌ってなんだろう？～トリュフとその仲間の秘密～」	4月16日(日)	講堂	26	山本
学芸員とおき講座 「みやびなる和様の美」	5月21日(日)	講堂	19	久野
生物・地学収蔵庫ガイド	6月11日(日)	研修室 収蔵庫	15	自然課
	11月3日(金)		8	
栃木の民話語り	6月17日(土)	講堂	51	宮田
学芸員とおき講座 「甲殻類っておもしろい！～エビ、カニ、ダンゴムシ、ホウネンエビ～」	6月18日(日)	講堂	80	南谷
学芸員とおき講座 「「ぼくらの自由研究～川の地形と石～」の展示ができるまで」	7月16日(日)	講堂	35	吉田
教員のための博物館の日	8月1日(火)	研修室	2	小野塚・野本
	8月2日(水)		5	
	8月3日(木)		7	
	8月4日(金)		14	
豚足で骨格標本をつくろう！	8月19日(土)	研修室	25	小笠原・井上
学芸員とおき講座 「助けあい、せめぎあう植物と昆虫」	8月20日(日)	講堂	18	栗原
学芸員とおき講座 「美術でつながる浙江省と栃木」	9月17日(日)	講堂	13	深沢
アンモナイト化石のレプリカづくり	10月14日(土)	研修室	28	河野
学芸員とおき講座 「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～①」	10月15日(日)	講堂	26	小柳
火山灰は宝石箱	11月4日(土)	研修室	30	吉田
学芸員とおき講座 「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～②」	11月19日(日)	講堂	34	飯塚
学芸員とおき講座 「とちぎのレッドリスト最新情報！」	12月17日(日)	講堂	16	星・小笠原・吉田・林・永嶋
学芸員とおき講座 「栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」	1月21日(日)	講堂	35	島田・荒井
学芸員とおき講座 「色・形の民俗」	2月18日(日)	講堂	13	宮田
学芸員とおき講座 「あれもこれもコガネムシ！？～魅力あふれる昆虫～」	3月17日(日)	講堂	16	栗原
合 計			516	

(3)見学会・観察会

青字は南谷が選

事業名	期 日	会 場	参加者数(人)	担 当
スマレをさがそう!	4月15日(土)	宇都宮市 多気山	雨天中止	星・猪狩
ナスヒオウギアヤマ鑑賞会	5月6日(土)	中央公園	54	星・三宅
磯の観察会～甲殻類の進化を探る～	5月21日(日)	茨城県 ひたちなか市	31	南谷・井上・ 永嶋
モリアオガエルの観察会	6月3日(土)	塩谷町	26	小笠原・井上
ダンゴムシをよく見てみよう!	6月4日(日)	中央公園	24	南谷・井上
セミの羽化を見よう!	7月29日(土)	中央公園	69	栗原・永嶋
ミミズをよ～く観察してみよう	8月5日(土)	中央公園	11	南谷・井上
高原の花と虫の観察会	8月6日(日)	日光市	15	栗原・永嶋
たんぼ物語～土ってすごイネ～	8月26日(土)	真岡市	7	吉田・布川
キノコの観察会 in 中央公園	9月16日(土)	中央公園	23	山本・猪狩
河原で観察会～石と植物と昆虫～	9月23日(土)	さくら市ミュー ジウム付近の 河原	24	吉田
木の葉化石をしらべよう	10月28日(土)	那須塩原市	17	河野・布川
中央公園の野鳥観察会	1月21日(日)	中央公園	雨天中止	小笠原・井上
合 計			301	

(4)発表会

行事名	期 日	会 場	参加者数	担 当
活動・研究発表会「あつまれ!自然好き」	2月25日(日)	講堂・研修室	97	自然課
合 計			97	

(5) 展示解説等

事業名	期 日	会 場	参加者数(人)	担 当
テーマ展「地中に生えるキノコ～トリュフとその仲間たち～」	4月22日(土)	展示室2	8	山本
	5月27日(土)	展示室2	21	
企画展「甲殻類ワールド～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ & カブトエビ」	4月29日(土)	展示室2	31	南谷
	5月14日(日)		33	
	6月10日(土)		53	
テーマ展「みやびなる和様の美」	5月13日(土)	展示室2	6	久野
	6月 3日(土)		3	
テーマ展「草・木・虫をめぐる栃木の民俗」	7月22日(土)	展示室2	1	宮田
	8月26日(土)		9	
企画展「花と虫～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～」	7月29日(土)	展示室2	21	栗原
	8月27日(日)		20	
テーマ展「浙江省ゆかりの絵画と幽微なる風景」	8月 5日(土)	展示室2	4	深沢
	9月 2日(土)		2	
テーマ展「ぼくらの自由研究～川の地形と石～」	8月11日(金)	展示室2	14	吉田・布川
	11月 4日(土)		2	
企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」	10月 8日(日)	展示室2	23	飯塚・小柳
	11月 5日(日)		37	
テーマ展「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」	12月16日(土)	展示室2	13	島田・荒井
テーマ展「昔のこと知ってっけ？～道具を知れば暮らしが見える～」関連講座「おじいさんやおばあさんの民話語り」	1月13日(土)	展示室2	34	宮田・佐藤・篠崎
	1月20日(土)		24	
	1月27日(土)		18	
	2月 3日(土)		32	
	2月10日(土)		16	
	2月17日(土)		30	
	2月24日(土)		35	
	3月 2日(土)		46	
	3月 9日(土)		47	
	3月16日(土)		28	
	3月23日(土)		19	
	3月30日(土)		12	
テーマ展「下野薬師寺と龍興寺」	3月 2日(土)	展示室2	15	砂川・久野
合 計			657	

(6) 博物館でやってみよう

No.	事業名	期 日	会 場	参加者数	担 当	
1	オリジナル缶バッジを作ろう	4月29日(土)	2階ロビー	85	中村・小野 塚・野本・岩 崎 相子・荒川・ 細谷・落合・ 横山・北村・ 佐藤・表谷・ 小野・塩沢	
2	昔の布でシジミ貝根付をつくろう	4月30日(日)	みーたん広場	121		
3	川じゅりから化石を見つけよう	5月 3日(水)	研修室	140		
4	博物館たてもものツアー	5月 4日(木)	玄関ポーチほか	7		
5	麻布で文香をつくろう	5月 5日(金)	みーたん広場	120		
6	カニのペーパースタンドをつくろう	5月28日(日)	みーたん広場	100		
7	扉ぬりえ体験	6月 4日(日)	みーたん広場	97		
8	十二単の色を当てよう	6月17日(土)	みーたん広場	68		
9	七夕飾りをつくろう	7月 8日(土)	みーたん広場	28		
10	オリジナル缶バッジを作ろう	7月15日(土)	2階ロビー	89		
11	紋切りで遊ぼう	7月17日(月)	みーたん広場	81		
15	手ぬぐいでミニ巾着をつくろう	8月13日(日)	みーたん広場	53		
18	まゆ玉でうさぎをつくろう	9月10日(日)	みーたん広場	96		
19	昔のくらし体験～昔の道具～	10月 8日(日)	みーたん広場	67		
20	川じゅりから化石を見つけよう	10月 9日(月)	研修室	84		
21	昔のくらし体験～昔のおもちゃ～	11月12日(日)	みーたん広場	87		
22	かるた・トランプで遊ぼう	11月23日(木)	みーたん広場	12		
23	大人も博物館でやってみよう まが玉教室	11月23日(木)	研修室	3		
24	大人も博物館でやってみよう 化石教室	11月23日(木)	研修室	4		
25	木の実クラフトをつくろう	12月10日(日)	研修室	25		
26	豆でお正月飾りをつくろう	12月24日(日)	みーたん広場	46		
27	川じゅりから化石を見つけよう	1月 6日(土)	研修室	53		
28	探検！縄文時代	1月14日(日)	研修室	25		
29	古墳ブローチをつくろう	1月28日(日)	みーたん広場	94		
30	化石を楽しもう	2月11日(日)	研修室	40		
31	貝合わせ体験	2月25日(日)	みーたん広場	59		
32	十二単を着てみよう	3月 3日(日)	みーたん広場	125		
33	瓦の重さを当てよう	3月10日(日)	玄関ポーチ	78		
合 計				1,887		

(7)各種連携事業

(7)ー1 市町連携事業

ア 移動博物館

事業名	期間	会場	入館者数	担当
縄文時代のくらし	5月20日(土) ～7月2日(日)	佐野市郷土博物館	3,732	島田・中山・荒井
気になるキノコ ～菌類たちの不思議～	7月22日(土) ～9月3日(日)	芳賀町総合情報館	2,690	山本
楽しい鉱物教室	7月22日(土) ～9月24日(日)	市貝町立歴史民俗資料館	925	吉田・布川
甲殻類の仲間たち ～エビ！カニ！ダンゴムシ！？～	7月29日(土) ～8月27日(日)	高根沢町歴史民俗資料館	866	南谷・井上
ホネの博物館 ～ホネから分かるいきものの暮らし～	7月29日(土) ～9月3日(日)	益子町中央公民館	406	小笠原・井上
かわいい狩野派大集合！	10月14日(土) ～12月10日(日)	ふみの森もてぎ	340	久野・深沢
玩具～懐かしのおもちゃ展～	1月13日(土) ～2月20日(火)	宇都宮市立南図書館	53,000	宮田・佐藤
合	計		55,537	

イ 共催展

事業名	期間	会場	入館者数	担当
うつのみやの自然パネル展	2月7日(水) ～2月20日(火)	宇都宮市立中央図書館	11,168	南谷・林・星・栗原・小笠原
	2月7日(水) ～2月20日(火)	宇都宮市立東図書館	15,540	
	2月21日(水) ～3月5日(火)	宇都宮市立南図書館	17,042	
	2月7日(水) ～2月20日(火)	宇都宮市役所本庁		
合	計		43,750	

ウ 移動講座

事業名	期 日	会 場	参加者数	担 当
親子自然探検隊 第1回 「カブトムシの幼虫をさがして育てよう」	5月20日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	32	南谷
土偶のレプリカを作ってみよう	5月28日(土)	佐野市 郷土博物館	15	島田
親子自然探検隊 第2回 「アメリカザリガニ釣りと池の生きもの」	7月 1日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	18	南谷
ダンゴムシをよく見てみよう！	7月25日(火)	塩谷町生涯 学習センター	9	南谷
土偶レプリカ&土器拓本しおり作り	8月 2日(土)	高根沢町 農村環境改善 センター	22	島田
火山灰は宝石箱	8月 5日(土)	市貝町立 歴史民俗資料館	5	吉田
きになる身近なキノコ	8月 5日(土)	芳賀町 総合情報館	13	山本
ホネの博物館～ホネから分かるいきものの暮らし～	8月 5日(土)	益子町 中央公民館	17	小笠原
自然教室① 身近な昆虫を探してみよう！	8月 5日(土)	矢板市 矢板公民館	19	栗原
ダンゴムシを観察しよう	8月10日(木)	高根沢町 農村環境改善 センター	28	南谷
昆虫教室	8月19日(土)	塩谷町 生涯学習センター	11	栗原
キノコのふしぎ	9月 9日(土)	塩谷町 生涯学習センター	40	山本
火山灰は宝石箱	9月15日(土)	さくら市 氏家公民館	11	吉田
親子自然探検隊 第3回 「ミミズってどんな生きもの？～土の中の虫を 観察しよう～」	9月30日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	24	南谷
ジオパーク構想教室 ジオパークについて知る	10月 7日(土)	那須烏山市 烏山公民館	8	河野
きのご観察会	10月 7日(土)	那須塩原市 大沼	25	山本
ミミズさんとおともだちっ♡	10月 9日(土)	宇都宮市立 南図書館	32	南谷
かわいい狩野派大集合	11月11日(土)	ふみの森もてぎ	16	久野

事業名	期 日	会 場	参加者数	担 当
自然教室② アンモナイトのレプリカを作ってみよう！	11月11日(土)	矢板市 矢板公民館	28	河野
火山灰は宝石箱	11月25日(土)	真岡市 公民館	27	吉田
親子自然探検隊 第5回 「カブトムシの寝床をつくろう・ふりかえり」	12月16日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	26	南谷
日本美術の世界①	1月20日(土)	矢板市 矢板公民館	18	深沢
日本美術の世界②	2月 3日(土)	矢板市 矢板公民館	16	久野
近世下野國の水運について	2月10日(土)	宇都宮市立 南図書館	30	飯塚
栃木県内にみられるサクラ類について	2月21日(土)	さくら市 氏家公民館	11	星
ジオパーク構想教室 栃木県内に見られるサクラ類について	3月 2日(土)	那須烏山市 烏山公民館	14	星
土偶ミニレプリカ作り	3月 2日(土)	宇都宮市立 南図書館	22	島田
合 計			537	

エ 博物館へ行こう

期 日	参加団体	参加者数	担 当
7月26日(水)	宇都宮市	32	中村
7月27日(木)	佐野市	36	野本
8月 5日(土)	那須烏山市	14	小野塚
7月30日(土)	那珂川町	20	中村・ 小野塚
8月 6日(日)	高根沢町	27	野本・中村
11月19日(日)	さくら市	15	小野塚
合 計		144	

オ 共催展関連講座(今年度実施せず)

カ 出前講座

事業名	期 日	会 場	参加者数	担 当
ダンゴムシを観察しよう～チャレンジ！！ダンゴムシダービー	7月 1日(土)	宇都宮市立東図書館	47	南谷
化石教室	7月21日(金)	ミナテラスとちぎ	32	野本
化石教室	7月29日(土)	とちぎ花センター	56	野本
生物多様性の保全～土の中の生きものたちが教えてくれること～	8月11日(金・祝)	宇都宮市 環境学習センター	35	南谷
化石教室	8月19日(土)	とちぎ花センター	62	野本
夏休み子ども科学教室 ホネほね教室	8月23日(水)	小山市立中央公民館	30	小笠原・井上
紙すき体験	8月24日(木)	ミナテラスとちぎ	58	中村
化石教室	8月24日(木)	ウェイクススポーツクラブ	31	野本・小野塚
みずほの自然探検隊	8月27日(日)	宇都宮市西刑部町	23	南谷
化石教室	9月 9日(土)	那須町高原公民館	20	小野塚
ザリガニ釣り	9月 9日(土)	宇都宮市戸祭山緑地	28	南谷
みずほの自然探検隊	10月22日(日)	宇都宮市西刑部町	26	南谷
ほねのひみつ	11月18日(土)	宇都宮市立東図書館	20	小笠原・井上
とちぎの大地と自然	11月22日(水)	栃木県シルバー大学校 中央校	13	吉田
エビ・カニ・ダンゴムシ:ダンゴムシのひみつ	12月10日(日)	矢板市片岡公民館	16	南谷
化石教室	1月21日(土)	宇都宮市立 上河内図書館	36	野本
化石教室	1月27日(土)	栃木市都賀公民館	68	野本
とちぎの大地と自然	2月 9日(金)	栃木県シルバー大学校 中央校	22	南谷

事業名	期 日	会 場	参加者数	担 当
とちぎの大地と自然	2月13日(火)	栃木県シルバー大学校 中央校	33	小笠原・井上
キッズ体験フェスタ(化石教室)	3月23日(土)	日環アリーナ栃木	150	中村・野本
合 計			656	

(6)－2 博学連携事業

ア 出前授業

教科・活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	5月30日(火)	日光市立小林小学校	19	野本・小野塚・塩沢・北村・小野
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	7月7日(金)	日光市立中宮祠小学校	18	小野塚・表谷
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	7月14日(金)	宇都宮市立 横川東小学校	121	野本・小野塚・塩沢
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	7月20日(木)	日光市立今市小学校	40	野本・落合・細谷
自然探求合宿	高1	7月29日(土)	栃木県立小山高等学校	6	吉田
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	8月29日(火)	宇都宮市立 ゆいの杜小学校	101	小野塚・荒川・相子
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	9月21日(木)	小山市立寒川小学校	7	野本・佐藤
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	9月21日(木)	宇都宮市立西小学校	38	小野塚
いろいろな動物の骨を比較してみよう	中2	9月28日(木)	さくら市立喜連川中学校	46	小笠原・井上
滝の原の樹木を観察しよう	高1	10月12日(木)	栃木県立 宇都宮高等学校	6	星
菌類の観察	高1	11月11日(土)	栃木県立 宇都宮高等学校	6	山本
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月5日(火)	宇都宮市立細谷小学校	80	野本・塩沢
社会科・武士と鎧	小6	12月6日(水)	日光市立 今市第二小学校	50	小野塚・相子・横山
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月8日(金)	宇都宮市立 清原北小学校	19	野本・中村
社会科・昔をしらべる	小3	12月12日(火)	宇都宮市立桜小学校	43	野本

教科・活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
社会科・昔をしらべる	小3	12月14日(木)	宇都宮市立 豊郷中央小学校	141	中村・小野 塚・西原
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	12月20日(水)	日光市立安良沢小学校	12	中村
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	1月11日(木)	宇都宮市立 瑞穂野北小学校	18	野本
社会科・昔をしらべる	小3	1月16日(火)	宇都宮市立 豊郷北小学校	42	野本・小野 塚・小野
社会科・昔をしらべる	小3	1月19日(金)	宇都宮市立陽南小学校	67	小野塚・ 西原・横山
社会科・昔をしらべる	小3	1月23日(火)	下野市立石橋小学校	68	小野塚・ 池田・北村
社会科・昔をしらべる	小3	1月24日(水)	栃木市立吹上小学校	42	野本・池田・ 表谷
社会科・昔をしらべる	小3	1月25日(木)	栃木市立岩舟小学校	62	中村・野本・ 落合
社会科・昔をしらべる	小3	1月30日(火)	栃木市立大平西小学校	68	野本・小野 塚・池田
社会科・昔をしらべる	小3	2月7日(水)	宇都宮市立岡本小学校	47	野本・西原・ 小野
社会科・昔をしらべる	小3	2月8日(木)	宇都宮市立 上河内西小学校	18	小野塚・西原
社会科・昔をしらべる	小3	2月9日(金)	宇都宮市立 上戸祭小学校	76	小野塚・ 西原・佐藤
社会科・昔をしらべる	小3	2月14日(水)	宇都宮市立峰小学校	70	野本・ 中村・相子
社会科・昔をしらべる	小3	2月15日(木)	宇都宮市立 上河内中央小学校	64	野本・ 西原・塩沢
社会科・昔をしらべる	小3	2月16日(金)	宇都宮市立 瑞穂野南小学校	25	野本・西原
社会科・昔をしらべる	小3	2月21日(水)	茂木町立中川小学校	10	野本・中村
社会科・昔をしらべる	小3	2月22日(木)	宇都宮市立宮の原小学 校	43	中村・小野 塚・横山
社会科・昔をしらべる	小3	3月1日(金)	宇都宮市立宝木小学校	124	野本・西原・ 荒川
社会科・昔をしらべる	小3	3月5日(火)	下野市立 南河内小中学校	100	小野塚・ 池田・表谷
社会科・昔をしらべる	小3	3月6日(水)	宇都宮市立 清原東小学校	44	野本・小野 塚・落合

教科・活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
社会科・昔をしらべる	小3	3月7日(木)	下野市立緑小学校	34	中村・細谷
社会科・昔をしらべる	小3	3月12日(火)	宇都宮市立陽東小学校	90	野本・小野塚・北村
合 計				1,865	

イ 来て！見て！学ぼう博物館！

教科・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
理科 地層観察(宇都宮市八幡山公園) 博物館展示室見学 地層や化石についての講義 火山灰と鉱物 化石発掘	小6	10月18日(水)	栃木市立国府南小学校	4	野本・小野塚
	小6	10月19日(木)	日光市立足尾小学校	10	小野塚
	小6	10月20日(金)	大田原市立佐良土小学校	10	野本
	小6	10月24日(火)	小山市立穂積小学校	13	小野塚
	小6	10月26日(木)	真岡市立西田井小学校	15	野本
	小6	10月27日(金)	宇都宮市立上河内西小学校	21	小野塚
	小6	10月28日(金)	宇都宮市立上河内西小学校	22	小野塚
	小6	10月31日(火)	栃木市立真名子小学校	8	中村
	小6	11月8日(水)	大田原市立蛭田小学校	14	野本
	小6	11月9日(木)	宇都宮市立国本西小学校	7	中村
	小6	11月10日(金)	那須町立学びの森小学校	13	小野塚
	小6	11月21日(火)	矢板市立安沢小学校	17	野本
合 計				154	

ウ 博物館体験プログラム

活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
化石ひろい	小学生	6月10日(土)	トータスジュニア下野	8	小野塚
勾玉づくり	小6	6月14日(水)	矢板市立泉小学校	20	小野塚
勾玉づくり	中1・2	6月15日(水)	鹿沼適応指導教室	11	小野塚
昔をしらべる	高1～高3	7月6日(木)	日光市立今市特別支援学校	15	小野塚・解説員
化石ひろい	小学生	8月8日(火)	デイサービスHIRO	11	小野塚
勾玉づくり	小学生	8月9日(水)	宇都宮バンビーニ	34	小野塚
昔をしらべる	小学生	8月22日(火)	まちの駅ネットワーク	10	中村・小野塚

活動名	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
化石取り出し	小学生	8月24日(木)	壬生・ジーニアス	15	小野塚
化石ひろい	小5	9月 7日(木)	日光市立今市第三小学校	87	野本
化石取り出し	小学生	9月28日(木)	富屋特別支援鹿沼分校	23	小野塚
昔をしらべる	小学生	9月29日(金)	富屋特別支援鹿沼分校	7	小野塚
勾玉づくり	小学生	11月22日(水)	真岡市ライブラリー教室	16	野本
化石教室	小6	12月 7日(木)	矢板市立泉小学校	20	小野塚
昔をしらべる	小3	12月 7日(木)	宇都宮市立国本西小学校	15	野本
勾玉づくり	小5	12月 8日(金)	宇都宮市立富屋小学校	24	小野塚
勾玉づくり	小5	12月 8日(金)	宇都宮市立 城山中央小学校	37	小野塚
化石ひろい	小6	12月19日(火)	上三川町立坂上小学校	14	小野塚
化石取り出し	小6	1月18日(木)	上三川町立本郷北小学校	43	野本
化石ひろい	小4	1月25日(木)	那須塩原市立大原間小学校	114	小野塚
勾玉づくり	小学生	3月26日(火)	トータスミドル上三川	19	中村
化石取り出し	小学生	3月27日(水)	足利フレッシュワゴンアップクラブ	14	野本
合 計				557	

エ 社会体験学習

事業名・内容	対象	期 日	学 校 名	参加者数	担 当
マイ・チャレンジ推進事業 第1日目 教育広報課 ・博物館の説明・館内見学 ・解説員業務補助体験 第2日目 人文課 ・資料の整理等 教育広報課 ・解説員業務補助体験 第3日目 自然課 ・資料の整理等 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 第4日目 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 ・情報交換会	中2	9月5日(火) ～ 8日(金)	宇都宮市立鬼怒中学校	3	教育広報課 自然課 人文課
		9月13日(水) ～ 15日(金)	鹿沼市立鹿沼北中学校	2	
		9月26日(火) ～ 29日(金)	宇都宮市立陽東・陽西・晃陽中学校	5	
		10月3日(火) ～ 5日(木)	日光市立東原中学校	1	
		10月17日(火) ～ 20日(金)	宇都宮市立雀宮中学校	1	
		9月26日(火) ～ 29日(金)	宇都宮市立豊郷・宮の原中学校	5	
		11月14日(火) ～ 17日(金)	宇都宮市立清原中学校	5	
		11月28日(火) ～12月1日(金)	宇都宮市立宝木中学校	5	
		12月5日(火) ～ 8日(金)	宇都宮市立古里・旭中学校	4	
インターンシップ 第1日目 教育広報課(博物館の説明・館内見学・解説員業務補助体験) 第2日目 人文課(資料の整理等)、教育広報課(解説員業務補助体験) 第3日目 自然課(資料の整理等)、教育広報課(普及教育活動補助体験) 第4日目 教育広報課(普及教育活動補助体験・情報交換会) ※短縮日程で実施する場合もあり。	高1	11月8日(水) ～ 10日(金)	栃木県立壬生高等学校	2	教育広報課 自然課 人文課
合		計		33	

オ 教員研修

事業名	期 日	会 場	参加者数	担 当
教員のための博物館の日	8月1日(火)	研修室	2	小野塚・ 野本・ 中村
	8月2日(水)		5	
	8月3日(木)		7	
	8月4日(金)		14	

行事名	期 日	会 場	参加者数	担 当
栃木県高等学校教育研究会理科部 会生物分科会夏季研修	8月9日(水)	企画展示室、研修室		星・ 栗原・ 山本
合 計			28	

カ とちぎ子どもの未来創造大学

事業名	対象	期 日	内 容	参加者数	担 当
土偶と瓦のレプリカをつくろう	小4～中 3、保護 者	7月22日(土)	土偶と瓦の解説と製作体験	18	中村
化石教室①		7月23日(日)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	18	野本
まが玉教室		8月11日(金)	勾玉の解説と製作体験	19	小野塚
化石教室(足利市生涯学習センター)		8月18日(金)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	7	野本
化石教室(市貝町中央公民館)		8月22日(火)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	20	野本
化石教室(栃木市吹上公民館)		8月23日(水)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	7	小野塚
化石教室②		8月25日(金)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	20	野本
化石教室③		8月26日(土)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	16	小野塚
まが玉教室 (宇都宮市立上河内図書館)		9月24日(日)	勾玉の解説と製作体験	10	中村
化石教室(栃木市皆川公民館)		12月2日(土)	地層観察、木の葉化石 園見学、化石採取	9	野本
合 計			144		

(8) 県立博物館の日イベント

当館では、より多くの県民に来館していただき、県民に親しまれる博物館を実現するとともに、博物館事業をPRしていくため、平成26年度から毎月第3日曜日に「県立博物館の日イベント(通称、県博デー)」を開催している。令和5年度の事業実績は以下のとおり。

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参加者数	備 考
4月16日	1,244	コンサート・物販等	447	宇都宮短期大学附属高等学校
		クイズにチャレンジ	50	
		学芸員とっておき講座	26	「地下生菌ってなんだろう? ~トリュフとその仲間の秘密~」
		百人一首読み札ぬり絵	33	
		キッズツアー	41	「動物のちえと私たちの生活」
5月21日	987	コンサート	256	ブルートレイン
		クイズにチャレンジ	54	
		学芸員とっておき講座	19	「みやびなる和様の美」
		百人一首読み札ぬり絵	34	
		キッズツアー	25	「甲殻類のお話」
6月18日	1,369	コンサート	264	マロニエウインドオーケストラ
		クイズにチャレンジ	97	
		学芸員とっておき講座	19	「甲殻類っておもしろい! ~エビ、カニ、ダンゴムシ、ホウネンエビ~」
		百人一首読み札ぬり絵	40	
		キッズツアー	46	「とちぎのさかなとさかなつり」
7月16日	881	コンサート	150	宇都宮女子高校合唱部
		クイズにチャレンジ	61	
		学芸員とっておき講座	35	「「ぼくらの自由研究~川の地形と石~」の展示ができるまで」
		百人一首読み札ぬり絵	25	
		キッズツアー	34	「恐竜だけじゃない! ? 大昔の動物たち」
8月20日	973	コンサート	156	宮の原中吹奏楽部
		クイズにチャレンジ	71	
		学芸員とっておき講座	18	「助けあい、せめぎあう植物と昆虫」
		百人一首読み札ぬり絵	40	
		キッズツアー	15	「県博で紹介! 自然の中の毒」
9月17日	942	コンサート	176	ラ・リナーシェ・クラシカ
		クイズにチャレンジ	77	
		学芸員とっておき講座	13	「美術でつながる浙江省と栃木」
		百人一首読み札ぬり絵	36	
		キッズツアー	6	「魔よけにまつわるエトセトラ」

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参加者数	備 考
10月15日	663	コンサート	113	ゆりかごキッズ太鼓
		クイズにチャレンジ	33	
		学芸員とおき講座	26	「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～①」
		百人一首読み札ぬり絵	8	
		キッズツアー	29	「博物館的☆おはなし会」
11月19日	809	コンサート	166	ストロベリージュークボックス
		クイズにチャレンジ	32	
		学芸員とおき講座	34	「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～②」
		百人一首読み札ぬり絵	19	
		キッズツアー	16	「誕生石のおはなし」
12月17日	597	コンサート	168	能満寺ハンドベルエコーベルフラワーズ
		クイズにチャレンジ	27	
		学芸員とおき講座	16	「とちぎのレッドリスト最新情報！」
		百人一首読み札ぬり絵	13	
		キッズツアー	32	「どうぶつ足あとたんけん隊」
1月21日	592	コンサート	68	ヒヨコまめ
		クイズにチャレンジ	30	
		学芸員とおき講座	35	「栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」
		百人一首読み札ぬり絵	16	
		キッズツアー	29	「昆虫クイズ！このムシだれだ？」
2月18日	462	コンサート	98	宇都宮大学マンドリンクラブ
		クイズにチャレンジ	48	
		学芸員とおき講座	13	「色・形の民俗」
		百人一首読み札ぬり絵	17	
		キッズツアー	32	「なぜなぜ？ どうして？ はくぶつかん」
3月17日	686	コンサート	225	宇都宮南高校吹奏楽部
		クイズにチャレンジ	39	
		学芸員とおき講座	16	「あれもこれもコガネムシ！？～魅力あふれる昆虫～」
		百人一首読み札ぬり絵	16	
		キッズツアー	13	「いろいろな動物の歯を見てみよう！」
合 計	10,205		3,791	

(9)ミュージアムツアー(定時解説)

担 当…博物館解説員
 開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日
 時 間…13:30～(約30分程度)
 対 象…希望者
 内 容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示に関する解説と案内

(10)ファミリーツアー(定時解説)

担 当…博物館解説員
 開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日
 時 間…10:00～(約15分程度)
 対 象…子ども連れ家族の希望者
 内 容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示に関する子ども向け解説と案内

(11)広報・広聴事業

種 類	内 容	規 格 等
①ポスターの発行	<ul style="list-style-type: none"> 企画展 甲殻類ワールド～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ&カブトエビ～ 企画展 花と虫～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～ 宮内庁宮内公文書館、栃木県立博物館共催企画展 近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～ 	B2(4色) B2(4色) B2(4色)
②チラシ・リーフレット等の発行	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度版栃木県立博物館催し物案内 観覧のしおり 企画展チラシ <ul style="list-style-type: none"> 甲殻類ワールド～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ&カブトエビ～ 花と虫～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～ 近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～ テーマ展リーフレット <ul style="list-style-type: none"> 地中に生えるキノコ～トリュフとその仲間たち～ みやびなる和様の美 ぼくらの自由研究～川の地形と石～ 草・木・虫をめぐる栃木の民俗 浙江省友好提携30周年記念 浙江省ゆかりの絵画と幽微なる風景 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～ 昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～ 下野薬師寺と龍興寺～鑑真和上とゆかりのある名刹～ 世界の! 栃木の!! コガネムシ～カブトムシだってなにかまだよ～ 栃木県版レッドリストが新しくなりました! ～絶滅のおそれがある生きものと地形・地質～ 	420×210(巻きジャバラ折り4色) A4(4色、両面印刷) A3(4色、両面印刷、中折り)
③県広報媒体を利用したの広報	<ul style="list-style-type: none"> とちぎ県民だより 「深掘り! とちぎ」「県政ひとくちメモ」「魅せます! とちブラ～とちぎブランド・ぶらり～」「イブ6プラス」(とちぎテレビ) 「県政ピックアップ」(栃木県ケーブルテレビ連絡協議会) 「県政ナビ」(栃木放送) 栃木県LINE 	広報誌・新聞・ラジオ・テレビ等
④報道機関への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 県政記者クラブ ・支局への資料提供 取材依頼 ・取材協力 	新聞・テレビ・タウン誌等
⑤出版社等への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 資料提供 ・取材依頼 ・取材協力 	雑誌等
⑥市町広報担当等への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 資料提供 	市町発行誌

種 類	内 容	規 格 等
⑦有料広告	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展 甲殻類ワールド～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ&カブトエビ～ ・企画展 花と虫～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～ ・宮内庁宮内公文書館、栃木県立博物館共催企画展 近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～ 	フリーペーパー 新聞 タウン誌 テレビ ラジオ 公共交通機関への掲 示
⑧読者プレゼント提供による記事掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展招待券 	フリーペーパー 新聞 タウン誌
⑨入館者からの意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> ・県博デーアンケート調査(毎月第3日曜日に実施) ・企画展アンケート調査 ・学校団体アンケート調査(随時) ・一般団体アンケート調査(随時) ・常設アンケート調査 ・行事参加者へのアンケート調査 	
⑩インターネットを利用したの広報	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ運営 http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/ ・各種検索サイトへの登録 ・他機関サイトとの相互リンク ・栃木県公式ホームページ ・栃木県立博物館 X (旧Twitter) ・栃木県立博物館 Facebook ・栃木県立博物館 Instagram 	
⑪近隣自治体への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・各企画展のポスター掲示 ・各企画展のチラシの回覧 	

(11) 出版事業

博物館の調査研究成果を発表し、利用者の便宜を図るため、次の図書等を発行した。

①図録

企画展「甲殻類ワールド～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ&カブトエビ～」

企画展「花と虫～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～」

企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」

②研究紀要－自然－第41号

研究紀要－人文－第41号

③年報第41号

(12) 博物館実習生の指導

当館では開館翌年の昭和58年から博物館実習生を受け入れ、昭和62年には「栃木県立博物館実習生受け入れ要綱」を制定し、以後はそれに従って実習生の指導にあたっている。平成12年度より実習中心のコースと講義中心のコースの2つに分けて実習生を受け入れることとし、受け入れ要綱を一部改正した。実習を希望している学生の減少と、職員の働き方改革の一環として、令和4年度以降は実習を一元化してコース分けを廃止し、受け入れ要綱を一部改正した。

本年度は、講義2日間・実習3日間の計5日間で実施した。受け入れ人数44名。

実習日程

第1日 7月20日(木)

開講式(琴寄館長)

博物館の概要について(篠崎学芸部長)

企画展見学(実習担当)

バックヤード・常設展見学(実習担当)

各担当者との打ち合わせ

第2日 7月21日(金)

人文系の業務の概要とスタッフ(飯塚人文課長)

自然系の業務の概要とスタッフ(星自然課長)

博物館の教育広報活動(中村教育広報課長)

人文系の資料の収集から活用まで(宮田主任研究員)

自然系の資料の収集から活用まで(吉田主任研究員)

博物館のデジタル情報発信について(小野塚主任)

友の会の活動について(山崎事務局長)

第3日～第5日

各担当者との打ち合わせによる実習(10月末日まで)

この他に、各大学における学芸員課程の一環として、下記大学の学生の見学を受け入れた。

学習院大学 6月4日(日)

(14) 館内オープンスペースの活用

当館のエントランスはオープンスペースとして、より多くの県民が気軽に利用できるよう整備し、毎月第3日曜日に開催する県博デーイベントなどを中心に情報発信の場や憩いの場として活用されている。

(担当 教育広報課)

(15) 県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業

県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業(主管課:県環境森林部自然環境課)において、第5次レッドリスト策定のための希少種等の調査への指導・助言、調査による採集資料の標本化・保存、調査データの精査・分析等を行った。

(担当 自然課)

第135回 企画展 **甲殻類ワールド**
 ～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ & カブトエビ～
 4/29(土)～6/18(日)
 さまざまな甲殻類の形や暮らしを紹介するとともに、栃木県にも暮らしている甲殻類を、紹介します。



- 学芸員とおき講座
「甲殻類っておもしろい!～エビ、カニ、ダンゴムシ、ホウネンエビ～」【講堂】6/18(日) 13:30～15:00
- 観察会
「磯の観察会～甲殻類の進化を探る～」【(30)】
【茨城県ひたちなか市】5/21(日) 10:00～12:00
「ダンゴムシをよく見てみよう!」【(20)】
【栃木県中央公園】6/4(日) 13:30～15:30
- 展示解説【担当学芸員】
4/29(土)、5/14(日)、6/10(土) 各回14:00～15:00
同時開催
特集展示 修復後初公開!!
性安筆「蟹図」(室町時代、16世紀)

企画展 講演会・講座の申込みについて
 がついている講座・観察会は**予約が必要**です。
博物館受付もしくは**電話**でお申込みください。
 028-634-1312 (教育広報課)

第136回企画展 **花と虫**
 ～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～
 7/15(土)～9/24(日)
 実物標本はもちろん、レプリカや貴重な写真、動画を用いて、植物と昆虫との多様な関わりについて紹介します。



- 観察会
「高原の花と虫の観察会」【戦場ヶ原～小田代原】
8/6(日) 10:00～15:00 【(20)】
- 学芸員とおき講座
「助けあい、せめぎあう植物と昆虫」【講堂】
8/20(日) 13:30～15:00
- 展示解説【担当学芸員】
7/29(土)、8/27(日) 各回14:00～15:00
- 同時開催
「栃木の山と自然を語る～NHK山岳カメラマンとともに～」
8/11(金) 10:30～12:00 【講堂】 【(150)】

●予約受付は**開催月の2か月前の1日**からです。
 定員に達した時点で受付を終了します。
 ●【()】の中の数字は定員です。

宮内庁宮内公文書館、栃木県立博物館共催企画展 **近代皇室と栃木**
 ～とちぎ御用邸ものがたり～
 10/7(土)～11/26(日)
 本展示では、宮内公文書館が所蔵する宮内省の公文書を中心にひもとき、関連する資料とあわせて近代皇室と栃木県との関係史を紹介します。



- 記念講演会①
「明治天皇の栃木県行幸ー今に遺される史蹟を訪ねて」
【講堂】 【(150)】 ※聴講には当日の観覧券が必要です。
10/22(日) 13:30～15:30
【講師: 明治神宮国際神道文化研究所 主任研究員 打越孝明氏】
- 記念講演会②
「大正天皇と三島中洲ーその漢詩を通じた交流を中心にー」
【講堂】 【(150)】 ※聴講には当日の観覧券が必要です。
11/12(日) 13:30～15:30
【講師: 二松学舎大学教授 町泉寿郎氏】
- 宮内公文書館担当者による展示解説講座【講堂】 【(150)】
10/28(土) 13:30～15:00
【講師: 宮内庁書陵部図書課宮内公文書館公文書調査室 研究員 辻岡健志氏】
11/18(土) 13:30～15:00
【講師: 宮内庁書陵部図書課宮内公文書館公文書調査室 研究員 篠崎佑太氏】
- 展示解説【担当学芸員】
10/8(日)、11/5(日) 各回14:00～15:00

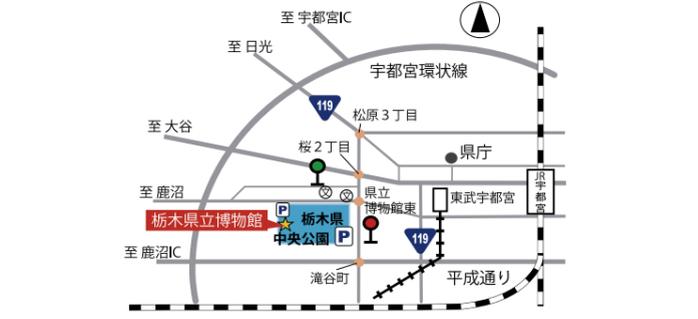
毎月第3日曜日は県博デー
 ※予約不要

- 博物館コンサート
10:30～12:00【玄関ポーチほか】
オーケストラ・吹奏楽・オペラなど
たくさんの団体が美しい音色を奏でます。
※時間は変更になることがあります。
- クイズにチャレンジ
10:00～12:00【受付は11:30まで】
館内のあちこちにあるクイズに挑戦してください! 参加者には**博物館限定缶バッジ**をプレゼント!
- 学芸員とおき講座
13:30～15:00【講堂】
さまざまな分野の学芸員がいま注目している話題をご紹介します! 各月のテーマは裏面をご覧ください。
- キッズツアー〈小学生向け〉
14:00～14:30【展示室】
解説員が選んだテーマについて、いろいろな視点からご案内します。内容はお楽しみに!
- 百人一首読み札めぐり絵
9:30～なくなり次第終了【2Fロビー】
百人一首とかかわりの深い栃木県。ぬり絵で楽しく百人一首を学びましょう!

博物館ツアーを楽しもう!
 ●県博デーを除く土・日・祝に実施
 ■ミュージアムツアー 13:30～
 解説員が、おすすめの展示を20～40分程度でご案内します。
 ■ファミリーツアー 10:00～
 お子様連れの方に向けて、解説員が選ぶ展示のおすすめポイントを10分程度でご案内します。

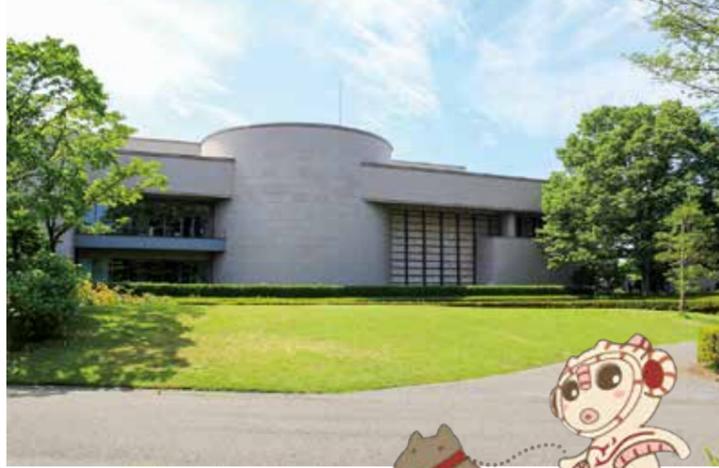
【利用案内】
 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
 休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌平日
 6/19～7/3(定期消毒)、12/28～1/4
 観覧料
 ■一般260円(200円)、大学生・高校生120円(100円)、中学生以下は無料 ※ ()内は20名以上の団体割引料金
 ■県民の日関連(6/10・11・15)、文化の日(11/3)は無料
 ◎M割(ミュージアム割引)について
 ※栃木県博物館協会のM割参加館の入館券を持って、入館日から6か月以内にM割参加館に入館すると、料金割引を受けられます。
 ※M割参加館は、当館HPでご確認ください。

【アクセス】
 バス
 ■JR宇都宮駅(西口)から(関東バス)
 ◇⑧番乗り場37「桜通り経由鶴田駅」または「西川田駅」行きで「中央公園博物館前(●)」下車
 中央公園内を徒歩約8分
 ◇⑩番乗り場43「長坂経由新鹿沼」行きで「文星芸術大学附属中高(●)」下車、南へ徒歩約8分
 ■東武宇都宮駅から(関東バス)
 関東バス「東武駅前」バス停で上記バスに乗車
 自動車
 ■鹿沼ICから約8.5km、宇都宮ICから約12km
 ■JR宇都宮駅から約4km、東武宇都宮駅から約2km



問合せ 028-634-1311 (代)
 028-634-1312 (教育広報課)
 FAX 028-634-1310
<http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/>
 こちらからも当館HPをご覧ください。→

令和5年度版 **栃木県立博物館**
 催し物案内
 2023年4月～2024年3月



栃木県立博物館の公式キャラクター「みーたん」
 Tochigi Prefectural Museum

市町連携イベント

移動博物館～県立博物館の資料が展示されます～
問合せは、各市町・施設へお願いします。

会場	開催期間	タイトル
佐野市郷土博物館	5/20～7/2	縄文時代のくらし
芳賀町総合情報館	7/22～9/3	気になるキノコ～菌類たちの不思議～
市貝町立歴史民俗資料館	7/22～9/24	楽しい鉱物教室
高根沢町歴史民俗資料館	7/29～8/27	甲殻類の仲間たち～エビ!カニ!ダンゴムシ!～
益子町中央公民館	7/29～9/3	ホネの博物館～ホネから分かるいきもの暮らし～
ふみの森もてぎ歴史資料展示室	10/14～12/10	かわいい狩野派大集合!
宇都宮市立南図書館	1/13～2/20	玩具～懐かしのおもちゃ展～

講座・観察会の申込み

- ☎が付いている講座・観察会は**予約が必要**です。博物館受付もしくは電話でお申込みください。☎028-634-1312(教育広報課)
 - 予約受付は**開催月の2か月前の1日**からです。定員に達した時点で受付を終了します。
 - 対象は**小学生以上(小学生は保護者同伴)**です。
 - ☎の中の数字は定員です。
 - ¥は別途材料費が必要です。
- ※キャンセルについては、**開催日1週間前**までに必ずご連絡ください。

(🔍) 観察会について

- 参加には**保険料**が必要です。
- 参加者には詳細を後日郵送します。

体験～博物館でやってみよう～について

- 時間は**14:00～15:30**です。
- 対象は**小学生以上(小学生未満は保護者同伴)**です。
- ☎の中の数字は定員です。
- ☎が付いている体験は**予約が必要**です。博物館受付もしくは電話でお申込みください。

とちぎ子どもの未来創造大学

この事業は栃木県教育委員会が主催しています。問合せ・申込みはこちらから
↓
URL <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kodomo-daigaku>



12/16(土) **巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～** 2/4(日)
●展示解説 12/16(土) 14:00～14:30
下野薬師寺回廊跡(栃木県下野市)

2/24(土) **下野薬師寺と龍興寺～鑑真和上とゆかりのある名刹～** 3/31(日)
●展示解説 3/2(土) 14:00～15:00

12/16(土) **昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～** 3/31(日)
●展示解説 3/2(土) 14:00～15:00
関連講座 おじいさんやおばあさんの民話語り 1/13(土)～3/30(土)の毎週土曜日14:30～15:00

12/16(土) **世界の!栃木の!!コガネムシ～カブトムシだってなかまだよ～** 3/3(日) 3/16(土) 3/24(日)
●展示解説 3/3(日) 14:00～15:00

企画展

10/7(土) **近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～** 11/26(日)
●展示解説 11/26(日) 14:00～15:00

7/15(土) **草・木・虫をめぐる栃木の民俗** 9/24(日)
●展示解説 7/22(土)8/26(土) 14:00～15:00
7/29(土) **浙江省友好提携30周年記念 浙江省ゆかりの絵画と幽微なる風景** 9/24(日)
●展示解説 8/5(土) 9/2(土) 14:00～15:00
7/15(土) **ぼくらの自由研究～川の地形と石～** ●展示解説 8/11(金) 11/4(土) 14:00～15:00

企画展

7/15(土) **花と虫～助けあい、せめぎあう植物と昆虫～** 9/24(日)
●展示解説 9/24(日) 14:00～15:00

7/15(土) **草・木・虫をめぐる栃木の民俗** 9/24(日)
●展示解説 7/22(土)8/26(土) 14:00～15:00

7/29(土) **浙江省友好提携30周年記念 浙江省ゆかりの絵画と幽微なる風景** 9/24(日)
●展示解説 8/5(土) 9/2(土) 14:00～15:00

7/15(土) **ぼくらの自由研究～川の地形と石～** ●展示解説 8/11(金) 11/4(土) 14:00～15:00

企画展

展示カレンダー

4/29(土) **甲殻類ワールド** 6/18(日) 7/15(土) 9/24(日)
～エビ、カニ、フジツボ、ダンゴムシ、ミジンコ&カブトエビ～

4/29(土) **みやびなる和様の美** 6/18(日)
●展示解説 5/13(土) 6/3(土) 14:00～15:00

4/29(土) **地中に生えるキノコ～トリュフとその仲間たち～** 6/18(日)
●展示解説 4/22(土) 5/27(土) 14:00～15:00

4/15(土) **栃木県版レッドリストが新しくなりました!～絶滅のおそれがある生きものと地形・地質～(会場:2Fロビー)** 7/15(土)

4/15(土) **キッズ展示** 端午の節句一鎧一 昆虫ってなあに

4/15(土) **キッズ展示** 端午の節句一鎧一 昆虫ってなあに

4月～6月

- 4/15(土) ☎スマイルをさがそう! 10:00～14:00【宇都宮市多気山】☎(20)
6/11(日) 生物・地学収蔵庫ガイド 13:30～14:30【研修室】☎(20)
5/21(日) ☎磯の観察会～甲殻類の進化を探る～ 10:00～12:00【茨城県ひたちなか市】☎(30)
6/3(土) ☎モリアオガエルの観察会 19:00～21:00【塩谷町】☎(30)
6/17(土) 栃木の民話語り 13:30～15:00【講堂】☎(150)
6/4(日) ☎ダンゴムシをよく見てみよう! 13:30～15:30【栃木県中央公園】☎(20)
●5月中～下旬に開催予定●
☎ナスヒオウギアヤメ鑑賞会 ※開花の状況に合わせて、HP等で実施日時を發表します。【栃木県中央公園】

- 4/29(土) オリジナル缶バッジをつくろう
5/5(金) 麻布で文香をつくろう
4/30(日) 昔の布でシジミ貝根付をつくろう
5/28(日) カニのペーパースタンドをつくろう
5/3(水) 川じゃりから化石を見つけよう☎(90)
6/4(日) 扇ぬりえ体験
5/4(木) 博物館たてものツアー
6/17(土) 十二単の色を当てよう

7月～9月

- 7/29(土) ☎セミの羽化を見よう! 19:30～21:00【栃木県中央公園】☎(60)
8/5(土) ☎ミミズをよ～く観察してみよう 9:30～12:00【栃木県中央公園】☎(20)
8/6(日) ☎高原の花と虫の観察会 10:00～15:00【日光市】☎(20)
8/19(土) 豚足で骨格標本をつくろう! 13:30～16:00【研修室】☎(20)
8/26(土) ☎たんぼ物語～土ってすごいネ～ 10:00～12:00【真岡市】☎(20)
9/16(土) ☎キノコの観察会in中央公園 10:00～12:00【研修室】☎(30)
9/23(土) ☎河原で観察会～石と植物と昆虫～ 10:00～12:00【県央付近の鬼怒川の河原】☎(20)

- 7/8(土) 七夕飾りをつくろう
7/15(土) オリジナル缶バッジをつくろう
7/17(月) 紋切りで遊ぼう
8/13(日) 手ぬぐいでミニ巾着をつくろう
9/10(日) まゆ玉でお月見うさぎをつくろう
とちぎ子どもの未来創造大学
対象: 小学校4年生～中学校3年生
7/22(土) 土偶と瓦のレプリカをつくろう
7/23(日) 化石教室
8/11(金) まが玉教室
8/25(金) 化石教室
8/26(土) 化石教室

10月～12月

- 10/14(土) アンモナイト化石のレプリカづくり 13:30～15:30【研修室】☎(15)
10/28(土) ☎木の葉化石をしらべよう 10:00～12:00【那須塩原市】☎(20) ¥
11/3(金) 生物・地学収蔵庫ガイド 13:30～14:30【研修室】☎(20)
11/4(土) 火山灰は宝箱 10:00～11:30【研修室】☎(20)

- 10/8(日) 昔のくらし体験～昔の道具～
10/9(月) 川じゃりから化石を見つけよう☎(90)
11/12(日) 昔のくらし体験～昔のおもちゃ～
11/23(木) かるた・トランプで遊ぼう
12/10(日) 木の奥クラフトをつくろう☎(20)
12/24(日) 豆でお正月飾りをつくろう
大人も博物館でやってみよう! 11/23(木) 対象: 18才以上
10:00～12:00 まが玉教室 ☎(20) ¥ 13:30～15:00 化石教室 ☎(20) ¥

1月～3月

- 1/21(日) 中央公園の野鳥観察会 9:00～10:30【栃木県中央公園】
集合場所は中央公園管理事務所です。
2/25(日) 活動・研究発表会「あつまれ! 自然好き」 10:00～16:30【講堂】

- 1/6(土) 川じゃりから化石を見つけよう☎(90)
2/25(日) 貝合わせ体験
1/14(日) 探検! 縄文時代 ☎(20)
3/3(日) 十二単を着てみよう
1/28(日) 古墳ブローチをつくろう
3/10(日) 瓦の重さを当てよう
2/11(日) 化石を楽しもう ☎(20)

II 諸統計

1 令和5年度入館者統計

令和4年度 232,016人

- ・ 令和5年度について、本館の開館日数は289日、入館者数は97,164人であった。開館40周年であった前年度からは15,261人の減となったが、コロナ禍以前の水準であった。有料入館者数は37,314人で全体の38%を占め、前年度より人数・比率とも減少した。
- ・ 月別で見ると、例年どおりゴールデンウィークを含む5月、学校の夏休みを含む8月の入館者が多いが、前年度に比べ7・8月が伸び悩んだ。
- ・ 観覧免除団体のうち学校引率団体では約7割が小学校であり、また約5割が河内地区の学校であった。
- ・ 移動博物館等における入場者数は63,704人であった。多数の入場が見込める宇都宮市内の開催会場の減などが要因となり、前年度に比べ55,887人の減となった。

入館状況

年度	月	開館日数	有料入館										免除団体		招待者等	第2・4土曜 注(2)	(個人) 中学生以下 注(3)	特別入館者 注(4)	合計	移動博物館等 注(5)	総計	一日あたり平均 注(6)	
			個人				団体				計	団体数	人数										
			一般	大学生 高校生	中学生 小学生 注(1)	小計	団体数	一般	大学生 高校生	中学生 小学生				小計									
昭和57年10月 から令和5年3 月まで		日	人	人	人	人	組	人	人	人	人	人	組	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
		11,679	1,524,432	76,855	378,315	1,979,602	7,766	303,726	3,450	44,592	351,768	2,331,370	12,750	926,481	157,586	7,876	245,930	1,042,427	4,711,670	1,758,664	6,470,334		
令和 5 年度	4	26	2,949	165		3,114		224			224	3,338			215		2,014	1,903	7,470		7,470	287.3	
	5	26	4,756	283		5,039	2	318	22		340	5,379	15	653	579		3,211	2,305	12,127	1,163	13,290	466.4	
	6	13	1,663	56		1,719	1	169	1		170	1,889	13	572	524		2,657	4,191	9,833	4,222	14,055	756.4	
	7	24	2,744	110		2,854	1	206	1		207	3,061	12	394	339		2,037	1,448	7,279	725	8,004	303.3	
	8	27	4,764	126		4,890		289	5		294	5,184	22	428	503		4,088	2,053	12,256	2,094	14,350	453.9	
	9	26	2,540	148		2,688	3	256	17		273	2,961	11	325	555		1,889	1,686	7,416	370	7,786	285.2	
	10	26	2,692	99		2,791		254	1		255	3,046	20	685	426		1,417	1,606	7,180	143	7,323	276.2	
	11	24	2,844	102		2,946	2	407	4		411	3,357	26	898	937		1,554	2,816	9,562	279	9,841	398.4	
	12	23	1,246	41		1,287	2	166	12		178	1,465	13	333	78		947	1,476	4,299	421	4,720	186.9	
	1	23	1,810	78		1,888	1	157	7		164	2,052	11	518	104		1,340	1,279	5,293	26,064	31,357	230.1	
	2	25	2,235	145		2,380	1	166	1		167	2,547	17	830	129		1,542	1,199	6,247	27,771	34,018	249.9	
	3	26	2,555	173		2,728	3	306	1		307	3,035	14	391	190		2,124	2,462	8,202	452	8,654	315.5	
		計	289	32,798	1,526		34,324	16	2,918	72		2,990	37,314	174	6,027	4,579		24,820	24,424	97,164	63,704	160,868	336.2
	1日あたり平均		113.5	5.3		118.8	0.1	10.1	0.2		10.3	129.1	0.6	20.9	15.8		85.9	84.5	336.2	220.4	556.6		
累計		11,968	1,557,230	78,381	378,315	2,013,926	7,782	306,644	3,522	44,592	354,758	2,368,684	12,924	932,508	162,165	7,876	270,750	1,066,851	4,808,834	1,822,368	6,631,202		

注(1) 中学生小学生は平成8年度までの人数

(2) 中学生以下で平成9年から平成14年度までの人数

(3)平成14年度からの人数

(4)事業参加、業務・調査、フリースペース利用等の人数

(5)地域移動博物館、移動講座、共催展、出前講座・授業等の人数

(6)一日あたり平均は移動博物館等入館者数を除いた本館の入館者数

有料団体入館状況

年度	月	団 体 種 別																所在地別																					
		国・県 市町村		市町村 教委		公民館		女性団体等		老人会		子供会		PTA		研究会等		事業所		観光		その他		合計		宇都宮市内		県内		県外		不明		合計					
昭和57年10月 から令和5年3月 まで		組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人				
		486	16,696	291	10,723	529	19,193	808	26,422	892	33,037	1,041	49,078	939	40,865	923	37,180	771	35,214	348	17,735	738	45,613	7,766	331,756	770	45,214	4,030	160,143	2,946	124,225	20	2,174	7,766	331,756				
令和5 年度	4																						0	0									0	0					
	5																						2	103	2	103	2	103							2	103			
	6																						1	32	1	32			1	32					1	32			
	7																						1	24	1	24			1	24					1	24			
	8																								0	0									0	0			
	9																						1	30	2	48	3	78	1	30	1	25	1	23			3	78	
	10																								0	0									0	0			
	11																						2	109	2	109	1	37					1	72	2	109			
	12																						1	20	2	45					2	45			2	45			
	1																						1	24	1	24					1	24			1	24			
	2																						1	24	1	24			1	24					1	24			
3	1	43																				1	31	1	32	3	106	1	32			2	74			3	106		
計																						4	105	0	0	11	397	16	545	5	202	4	105	6	166	1	72	16	545
累計																						775	46,010	7,782	332,301	775	45,416	4,034	160,248	2,952	124,391	21	2,246	7,782	332,301				

観覧料免除団体のうち学校教育法第1条に基づく学校引率団体入館状況

年度	月	学 校 種 別																			所在地別 (学 校 数)																				
		幼稚園 注(1)			小学校			中学校			義務教育学校			高等学校			特別支援学校			大学 注(2)			その他の学校 注(3)			合計			河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	安足	県外	合計			
園数	園児	引率	校数	児童	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	学生	引率	校数	児童・生徒・学生	引率	園数・校数	児童・生徒・学生	引率															
昭和57年10月 から令和5年3月 まで		160	8,752	1,090	5,757	362,613	21,419	788	73,450	4,125	3	166	13	647	97,905	4,767	589	16,874	4,002	182	4,077	286	535	25,794	1,839	8,661	589,631	37,541	3,690	756	563	822	414	650	179	336	1,314	8,724			
令和5 年度	4																																								0
	5	4	183	40	4	282	38							1	13	2											9	478	80	5	1		1						1	9	
	6	4	152	20	6	349	23														2	14	2				12	515	45	5	1	2		2					2	12	
	7	1	28	6	3	86	19							1	32	2	1	9	6								6	155	33	1	1	2	1						1	6	
	8	1	16	4	2	87	10							1	3	1					1	12	3				5	118	18	3			1						1	5	
	9				6	198	19										3	20	16	1	11	1					10	229	36	4	3		1			1				1	10
	10	3	175	27	12	395	36							1	26	2	1	9	7								17	605	72	3	4	1	7			1				1	17
	11	1	17	4	16	556	47	1	21	2							2	68	12								20	662	65	9		2	4	2	3					20	
	12				10	264	29										2	23	7								12	287	36	6		1	1	1	3					12	
	1				8	457	30										1	16	2								9	473	32	5		1				3				9	
	2	4	275	32	9	389	30	1	3	2																	14	667	64	11	1	1					1				14
3	3	110	26				1	22	2											1	24	2				5	156	30	5										5		
計				21	956	159	76	3,063	281	3	46	6	0	0	0	7	113	16	7	106	41	5	61	8	0	0	0	119	4,345	511	57	11	10	16	5	12	1	0	7	119	
累計				181	9,708	1,249	5,833	365,676	21,700	791	73,496	4,131	3	166	13	654	98,018	4,783	596	16,980	4,043	187	4,138	294	535	25,794	1,839	8,780	593,976	38,052	3,747	767	573	838	419	662	180	336	1,321	8,843	

注(1)平成21年度からの人数

注(2)平成21年度からの人数

注(3)平成20年度までの大学と幼稚園分が含まれている人数

年度 月	日曜・祝日 振替休日		火曜		水曜		木曜		金曜		土曜		計		摘要(※2)		
	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	日数	観覧者数 注(1)	最高	最低	
昭和57年10月か ら令和5年3月ま で	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	人	人	
	2,493	2,432,221	1,715	694,845	1,853	774,397	1,847	763,881	1,855	709,446	1,917	1,095,544	11,680	6,470,334	-	-	
令和 5 年度	4	6	4,148	4	502	4	484	4	412	4	469	4	1,455	26	7,470	1,244	75
	5	7	7,248	5	1,370	4	835	3	509	3	583	4	2,745	26	13,290	1,148	77
	6	2	5,961	2	566	2	716	2	1,693	3	642	2	4,477	13	14,055	1,754	118
	7	5	3,583	3	399	4	661	4	697	4	644	4	2,020	24	8,004	881	64
	8	5	3,651	5	2,626	5	2,135	5	2,196	3	1,348	4	2,394	27	14,350	973	157
	9	6	3,796	3	365	4	492	4	662	5	536	4	1,935	26	7,786	942	50
	10	6	3,214	4	744	4	580	4	616	4	782	4	1,387	26	7,323	663	61
	11	5	4,240	4	806	5	1,005	4	946	2	427	4	2,417	24	9,841	1,183	94
	12	4	1,661	4	533	4	613	3	446	4	511	4	956	23	4,720	597	59
	1	5	8,805	3	4,406	4	4,140	3	2,252	4	3,462	4	8,292	23	31,357	592	58
	2	6	12,793	3	2,584	4	3,105	5	4,180	3	3,773	4	7,583	25	34,018	587	53
	3	6	3,594	4	783	3	522	3	541	5	1,021	5	2,193	26	8,654	845	80
	計	63	62,694	44	15,684	47	15,288	44	15,150	44	14,198	47	37,854	289	160,868		
	構成割合	39.0%		9.7%		9.5%		9.4%		8.8%		23.5%		100.0%			
	一日当たり 入館者数	995		356		325		344		323		805		557			
累計	2,556	2,494,915	1,759	710,529	1,900	789,685	1,891	779,031	1,899	723,644	1,964	1,133,398	11,969	6,631,202			

注(1)曜日別入館者数は観覧者総数(本館入館者及び移動博物館等入館者)

注(2)本館入館者の最高、最低人数

入館者比較表(参考資料)

月別	令和4年度入館者数			令和5年度入館者数			比較増減			令和4年度団体数		令和5年度団体数	
	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	県内	県外	県内	県外
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	組	組	組	組
4月	7,661	52	7,713	7,470	0	7,470	△ 191	△ 52	△ 243	2			
5月	12,055	36,155	48,210	12,127	1,163	13,290	72	△ 34,992	△ 34,920	13	3	15	3
6月	9,720	30,984	40,704	9,833	4,222	14,055	113	△ 26,762	△ 26,649	14		11	2
7月	10,881	4,209	15,090	7,279	725	8,004	△ 3,602	△ 3,484	△ 7,086	14	1	10	2
8月	17,697	7,604	25,301	12,256	2,094	14,350	△ 5,441	△ 5,510	△ 10,951	14		21	1
9月	7,680	435	8,115	7,416	370	7,786	△ 264	△ 65	△ 329	10		10	1
10月	15,755	2,315	18,070	7,180	143	7,323	△ 8,575	△ 2,172	△ 10,747	25	2	19	1
11月	8,479	3,477	11,956	9,562	279	9,841	1,083	△ 3,198	△ 2,115	27	2	25	1
12月	4,570	1,461	6,031	4,299	421	4,720	△ 271	△ 1,040	△ 1,311	21		13	
1月	4,873	13,555	18,428	5,293	26,064	31,357	420	12,509	12,929	7	1	11	
2月	6,235	19,263	25,498	6,247	27,771	34,018	12	8,508	8,520	24		17	
3月	6,819	81	6,900	8,202	452	8,654	1,383	371	1,754	10	2	13	1
計	112,425	119,591	232,016	97,164	63,704	160,868	△ 15,261	△ 55,887	△ 71,148	181	11	165	12

年度別入館者状況

周年	年度	本館	移動博等	合計	累計	沿革等
	S57.10	189,035		189,035	189,035	開館記念展「栃木の名宝展」
1	58	292,036		292,036	481,071	
2	59	219,264		219,264	700,335	
3	60	190,369		190,369	890,704	
4	61	205,978		205,978	1,096,682	S61.9:入館者100万人突破
5	62	201,506	26,209	227,715	1,324,397	記念展「ふるさと栃木再発見展」
6	63	152,821	22,378	175,199	1,499,596	
7	H1	158,511	11,413	169,924	1,669,520	
8	2	140,490	47,195	187,685	1,857,205	
9	3	237,768	42,490	280,258	2,137,463	特別企画展「大恐竜展」 H3.8:入館者200万人突破
10	4	137,363	32,552	169,915	2,307,378	特別企画展「中国浙江省文物展」
11	5	115,374	29,634	145,008	2,452,386	
12	6	111,260	34,408	145,668	2,598,054	
13	7	95,009	33,126	128,135	2,726,189	
14	8	123,774	34,958	158,732	2,884,921	
15	9	69,060	18,306	87,366	2,972,287	
16	10	84,119	6,575	90,694	3,062,981	H10.7:入館者300万人突破
17	11	81,098	22,298	103,396	3,166,377	H11.4:展示リフレッシュオープン
18	12	99,474	49,796	149,270	3,315,647	
19	13	76,393	29,599	105,992	3,421,639	
20	14	84,099	24,860	108,959	3,530,598	特別企画展「プロヴァンス発見」
21	15	78,222	30,667	108,889	3,639,487	
22	16	74,794	37,139	111,933	3,751,420	H16.4:教育委員会から知事部局へ移管
23	17	68,413	32,183	100,596	3,852,016	
24	18	76,986	41,619	118,605	3,970,621	
25	19	95,837	31,481	127,318	4,097,939	特別企画展「円仁展」 H19.5:入館者400万人突破
26	20	70,212	32,843	103,055	4,200,994	
27	21	70,236	97,332	167,568	4,368,562	
28	22	67,283	61,199	128,482	4,497,044	
29	23	100,805	19,009	119,814	4,616,858	特別企画展「恐竜ワールド」
30	24	91,439	38,418	129,857	4,746,715	特別企画展「足利尊氏展」
31	25	81,091	46,358	127,449	4,874,164	
32	26	76,216	49,529	125,745	4,999,909	
33	27	80,176	34,341	114,517	5,114,426	H27.4:入館者500万人突破
34	28	86,298	101,197	187,495	5,301,921	
35	29	96,463	116,319	212,782	5,514,703	特別企画展「中世宇都宮氏展」
36	30	84,475	145,240	229,715	5,744,418	
37	R1	79,640	141,027	220,667	5,965,085	コロナ禍による臨時休館 3/6～3/24
38	R2	72,670	28,373	101,043	6,066,128	コロナ禍による臨時休館 4/8～5/10 R2.10:入館者600万人突破
39	R3	83,188	89,002	172,190	6,238,318	コロナ禍による臨時休館 8/24～9/30
40	R4	112,425	119,591	232,016	6,470,334	開館40周年特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺展」
41	R5	97,164	63,704	160,868	6,631,202	

2 アンケート調査による入館者の実態

当館では、開館以来アンケート調査を実施し、入館者の実態を把握し、その活動や運営に生かすよう努めている。アンケートは日常的に実施する「日々アンケート」と、毎月第3日曜日に開催する県立博物館の日イベント(県博デー)に特化した「県博デーアンケート」の2種類がある。この2種のアンケートは、来館目的に関する項目が異なるだけで、大きな違いはない。「日々アンケート」は、館内2箇所に設置されたアンケート回収ボックス脇に準備されており、来館者が自由に回答できるようになっている。「県博デーアンケート」は、「クイズにチャレンジ!」コーナーで用紙の配布と回収を行っており、「日々アンケート」と同様に自由に回答してもらうようになっている。

「日々アンケート」は月に1回、「県博デーアンケート」は県博デー実施直後にそれぞれ集計している。各アンケートの集計結果は各課で回覧し、来館者の声を迅速にフィードバックできるよう努めている。

(1) 調査日

「日々アンケート」は全開館日、「県博デーアンケート」は毎月第3日曜日

(2) 調査事項

- ア 回答者に関する事項
 同伴者・住所
- イ 来館に関する事項
 来館目的・当館情報の入手先
- ウ 展示に関する事項
 全体の満足度・所見

(3) 調査対象者

個人、家族及びグループの入館者

(4) 調査方法

調査用紙は館内複数箇所に設置し、退館時にアンケート回収ボックスに投函するよう案内している。

(5) 集計事項

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度より実施をしていなかったが、日々アンケートは令和4年7月より、県博デーアンケートは令和3年10月より再開している。

ア 「住所」

日々アンケート集計では、県内71.3%・県外25.1%となっており、県内の来館者が多数を占める。これは、県博デーアンケート集計でも同様である。

イ 「同伴者」

日々アンケート集計では、家族64.4%・単独13.6%・友人11.4%・その他10.5%となっており、回答者の大半は家族連れでの来館である。県博デーアンケート集計では、それが一層顕著になる。

ウ 「情報入手経路」

日々アンケート集計では、博物館HP25.2%・チラシ&ポスター14.6%・偶然15.3%・ロコミ5.3%・SNS9.2%・新聞&テレビ&ラジオ5.3%・その他25.2%となっており、HPや企画展のチラシ&ポスターが情報入手経路として約半数を占めている。これは、県博デーアンケート集計でも同様である。

エ 「来館目的」

日々アンケート集計では、企画展25.7%・常設展示27.8%・テーマ展21.5%・体験9.3%・講座2.2%・その他13.5%となっており、常設展が集客に効果を発揮していることが分かる。また、企画展示も根強い人気がある。これは、県博デーアンケート集計でも同様である。

オ 「来館満足度」

日々アンケート集計では、満足70.6%・おおむね満足19.8%・普通6.5%・やや不満2.1%・不満1.1%となっており、約90%の回答者が満足感を得ている。不満の意見として「子ども連れが多くて落ち着いて見られない」という意見があった。そのため、家族連れが大多数を占める県博デーアンケート集計では、やや不満と不満は0という結果が出ている。

Ⅲ 予算

1 令和5年度歳入状況

(単位:円)

科 目	決算後 (調定額)	決算後 (収入済額)	備 考
7 分担金及び負担金	360,807	360,807	
1 負担金	360,807	360,807	
2 民生費負担金	355,079	355,079	
社会保険料負担金	355,079	355,079	非常勤職員及び臨時補助員等の雇用保険料等
8 使用料及び手数料	9,820,322	9,820,322	
1 使用料	9,820,322	9,820,322	
2 民生使用料	9,820,322	9,820,322	
家屋使用料	521,452	521,452	レストラン
博物館使用料	9,298,870	9,298,870	観覧料
10 財産収入	766,737	766,737	
1 財産運用収入	766,737	766,737	
1 財産貸付収入	766,737	766,737	
家屋貸付料	766,737	766,737	飲料自動販売機 太陽光発電屋根貸し使用料
14 諸収入	1,155,920	1,155,920	
7 雑入	1,155,920	1,155,920	
1 弁償金	451,051	451,051	
食費光熱水費等弁償金	451,051	451,051	レストラン等の電気・ガス・水道
4 雑入	704,869	704,869	
雑入	869	869	レストラン等の火災保険料相当
サイエンスミュージアムネット情報提供収入	704,000	704,000	S-net情報提供料
計	12,103,786	12,103,786	

2 令和5年度歳出予算

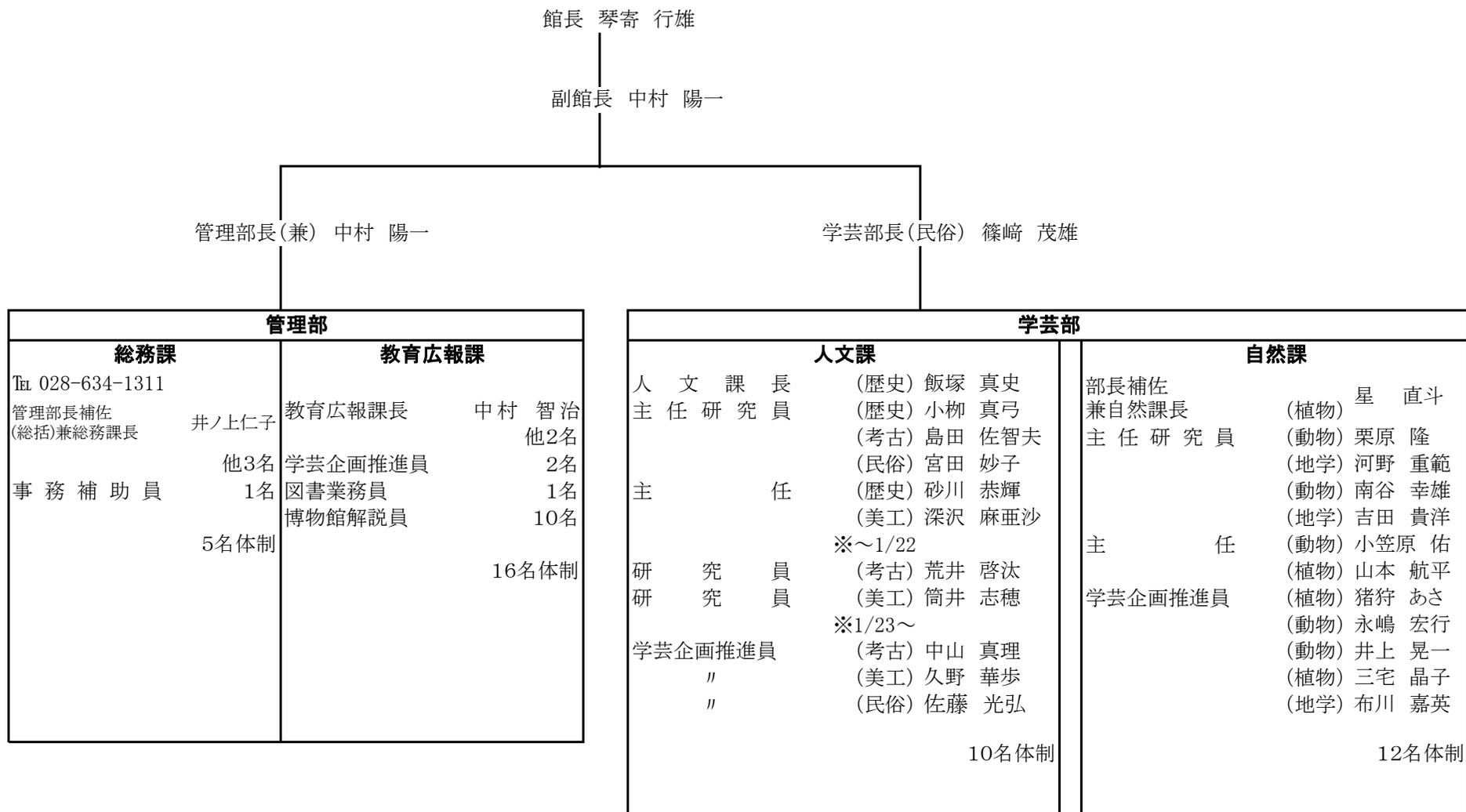
博物館費

(単位:千円)

事業名		予算額	摘要
1. 管理運営費	(1)施設管理費	56,641	電気、ガス、上下水道、ボイラー用重油、設備改修、管理用消耗品等
	(2)管理委託費	51,235	警備、清掃、設備保守委託等
	小計	107,876	
2. 会計年度任用職員費	(1)パート・配置計画(有)	48,502	学芸企画推進員、博物館解説員等に要する経費
	(2)パート・配置計画(無)	1,176	日々雇用職員に要する経費
	小計	49,678	
3. 企画事業費	(1)普及教育経費	1,949	普及教育活動に要する講師謝礼、普及教育活動資材購入費等
	(2)調査研究費	2,273	調査研究活動に要する経費
	(3)企画展等開催費	18,971	企画展示の資料展示に伴う委託料、運搬費、保険料、広告料等
	(4)移動博物館費	235	移動博物館に伴う旅費、消耗品等
	(5)資料・図書購入費	1,017	博物館資料、備品の購入費
	(6)常設展示資料借入経費	382	常設展示の資料に伴う謝金、運搬費、保険料等
	(7)教材作成経費	477	資料、標本等の作製、修繕及び写真撮影委託等
	小計	25,304	
4. 博物館整備費	工事請負費	36,366	
	小計	36,366	
計		219,224	

IV 組織・事務分掌

1 令和5年度栃木県立博物館の組織図



2 栃木県立博物館協議会委員名簿(任期:令和3(2021)年12月7日～令和6(2024)年12月6日)

(令和5年3月31日現在)

区分	氏名	性別	職業・役職	備考	区分	氏名	性別	職業・役職	備考
学 識 経 験 者	大川 秀子	女	栃木県市長会・栃木市長		社会教育関係者	神山 裕	男	栃木県公民館連絡協議会理事 下野市国分寺公民館長	
	大澤 慶子	女	文星芸術大学准教授		家庭教育関係者	揚石 哲司	男	栃木県PTA連合会会長	
	丸山 武洋	男	日本放送協会宇都宮放送局長		学校教育関係者	大橋 登美子	女	栃木県子ども会連合会指導委員	
	佐藤 和夫	男	栃木県ボランティア連絡協議会副会長			上野 一典	男	栃木県私立中学高等学校連合会理事 学校法人宇都宮学園長	
	佐藤 基明	男	元栃木県環境森林部参事兼 県西環境森林事務所長			保田 方美	女	栃木県小学校長会 宇都宮市立新田小学校長	
	荻原 恵美子	男	株式会社下野新聞社 編集局くらし文化部部长		齋藤 弘明	男	栃木県中学校長会 宇都宮市立清原中学校長		
	藤田 眞一	男	下野手仕事会会長		荒井 博文	男	栃木県高等学校長会 栃木県立真岡高等学校長		
	真瀬 宏子	女	栃木県町村会・野木町長		公募	黒須 智子	女	栃木県民話の会連絡協議会会長	
	横松 盛人	男	栃木県議会議員						

3 栃木県立博物館調査研究協力員名簿

(1)人文部門

①栃木の縄文時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	渡辺 邦夫	栃木県博物館友の会	理事

⑥中近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	後藤 文彦	栃木県歴史文化研究会	会員

②栃木の弥生・古墳時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	川又 隆一郎	茨城県桜川市教育委員会	主幹
2	小森 哲也	栃木県考古学会	理事

⑦近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	鷲谷 政信	青雲堂刀剣舗	代表

③栃木の生活文化に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	柏村 祐司	栃木県立博物館	名誉学芸員

⑧中近世の美術工芸資料に関する調査研究(美術工芸)

No.	氏名	所属	役職名
1	北口 英雄	小杉放菴記念日光美術館	元館長
2	寺門 泰三	京表具 泰清堂	代表
3	大澤 慶子	文星芸術大学	教授
4	本田 諭	根津美術館	第二課長

④色・形にまつわる民俗に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	立石 尚之	古河歴史博物館	館長

⑤下野の中世に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	千田 孝明	観音寺	住職
2	江田 郁夫	宇都宮短期大学	教授
3	山本 享史	宇都宮中央高校	教諭

(2)自然部門

①栃木県菌類調査

No.	氏名	所属	役職名
1	野澤 純一	日本菌類学会	会員
2	江連 俊一	栃木県きのこ同好会	会員

⑤栃木県の昆虫相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	宮本 龍夫	とちぎ昆虫愛好会	会員

②栃木の維管束植物相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	野口 達也	日本植物分類学会	会員
2	小林 幹夫		
3	中池 敏之	日本植物学会	会員

⑥自然系資料特殊分類群の種分けと同定(動物)

No.	氏名	所属	役職名
1	古野 勝久	日本土壤動物学会	会員
2	石井 清	獨協医科大学	名誉教授
3	堀越 智也		
4	栗原 良輔	日本動物分類学会	会員

③栃木県産脊椎動物の形態等の変異に関する研究

No.	氏名	所属	役職名
1	上條 さち子	日本哺乳類学会	会員
2	浅羽 宏		

⑦栃木県に分布する新第三系の研究

No.	氏名	所属	役職名
1	興野 喜宣	鉱物同志会	会員
2	青島 睦治	栃木地学愛好会	顧問

④栃木県産両生爬虫類の分布と生活史に関する調査

No.	氏名	所属	役職名
1	木村 有紀	日本爬虫両棲類学会	会員

4 栃木県立博物館ボランティア

(1) 人文部門活動内容

- ①企画展「近代皇室と栃木～とちぎ御用邸ものがたり～」関連イベントスタッフ
- ②県博デー「とっておき講座」スタッフ
- ③県博デーコンサート(人文課担当月)スタッフ
- ④人文系講座「栃木の民話語り」スタッフ
- ⑤民俗資料整理補助
- ⑥テーマ展「昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～」体験コーナー・民話語りの補助

(2) 自然部門活動内容

- ①県内の自然環境調査(カタツムリ・ミミズ・きのこ・植物・昆虫・両生爬虫類など)
- ②自然系イベント(野外観察会・講演会・講座・県博デーなど)の補助

(3) 教育広報部門活動内容

- ①県博デー「クイズにチャレンジ」サポートスタッフ
- ②発送作業補助
- ③体験学習「博物館でやってみよう」サポートスタッフ
- ④グリーンボランティア(除草、花壇の手入れ)
- ⑤館内巡視ボランティア
- ⑥ボランティア自主活動(ボランティア主催の来館者向けイベントの企画・実施)
 - 第1回 6月 3日(土)「動く恐竜を作ろう」参加者124名
 - 第2回 10月29日(日)「飛ばそう! ロケット、シャボン玉」参加者63名
 - 第3回 1月21日(日)「しもつかれリースをつくろう」参加者67名

V 利用案内

☆交通案内

JR宇都宮駅西口から

- 関東バス市内線
 - 37 桜通り経由鶴田駅または同經由西川田駅行きで「中央公園博物館前」下車、徒歩約8分。
- 関東バス郡部線
 - 43 長坂経由鹿沼営業所行で「文星芸術大学附属中高」下車、徒歩約8分。

東武宇都宮駅から

- 市内大通りの関東バス「東武駅前」バス停で上記バスに乗車。
- 徒歩約30分

鹿沼方面から

- 関東バス鹿沼営業所発宇都宮駅行で「睦町」下車、徒歩約18分で公園正面へ。

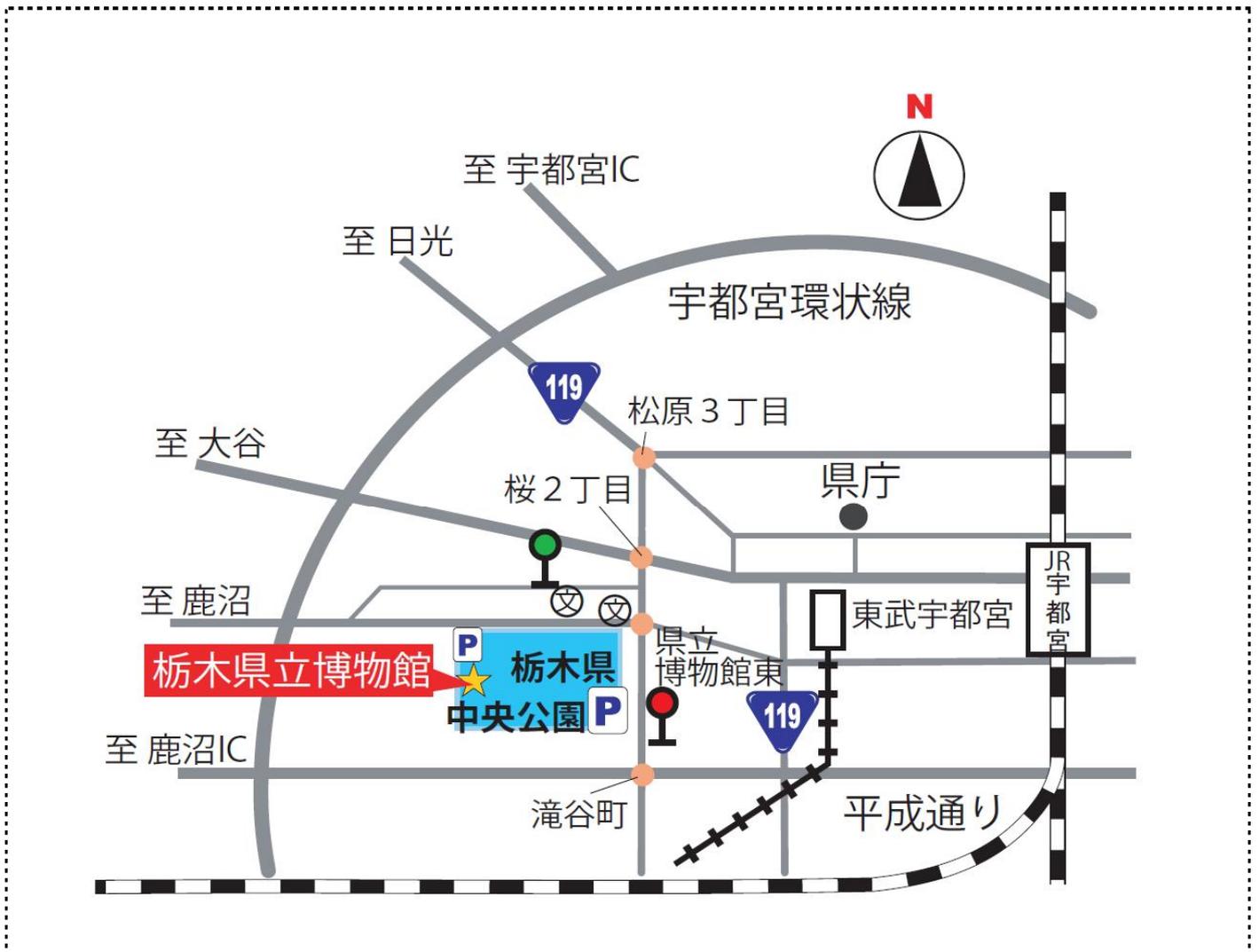
日光、鬼怒川方面から

- 関東バス宇都宮駅行で「桜通十文字」下車、徒歩約18分で公園正面へ。

☆開館時間 午前9時30分から午後5時まで
(入館は午後4時30分まで)

☆休館日 月曜日(祝日・休日を除く)、
祝日・振替休日の翌日(土曜日・日曜日
を除く)、定期消毒(6月下旬～7月上旬)、
年末年始(12月28日～1月4日)、
臨時休館日

☆観覧料金 一般260円(200円)、大学生・高校生120円
(100円)、中学生以下無料。
()内は20名以上の団体料金。
M割(ミュージアム割引)について
※入館から6か月以内の当館もしくは
M割参加館の半券を持って来館すると、
団体割引料金で入館できます。
(半券1枚につき1回限り有効)
6月の第2土曜日及びその翌日・6月15日
(県民の日)、11月3日(文化の日)は無料。



☆観覧料免除について

次の場合、観覧料が免除されます。

- (1) 小学校、中学校、高等学校、大学等において、その学校の教育課程に基づく教育活動として観覧する場合
- (2) 県の主催する「県の施設を見る県民バス」等による観覧
- (3) 社会福祉施設がその施設の入所者に対して行う行事としての観覧
- (4) 国及び地方公共団体等が行う職員研修の一環として観覧する場合又は公民館等社会教育施設が行う教育活動の一環として観覧する場合

☆観覧料の免除申請について

上記の観覧料免除に該当する場合は、博物館所定の観覧料等免除申請書(ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入して、観覧日の2週間前までに到着するように送付してください。

☆観覧について

- 1 館内の観覧所要時間としては、展示の全てを通覧する場合は約1.5時間～2時間を見込んでください。
- 2 観覧の順路は、一般通覧の場合、スロープ展示→展示室1 地質時代の栃木、太古の暮らし、古墳文化と下野国、中世の下野、江戸時代の下野、近代日本と栃木県、現代栃木の軌跡→展示室2 テーマ展示(開催中の場合) 雑木林の生きもの、水辺の生きもの、岩石、鉱物、化石、菌類、植物、動物、企画展示(開催中の場合)となりますが、必要に応じて重点的に観覧していただいても結構です。
また、混雑の状況によっては適宜観覧順序を変えてください。
- 3 展示室等に制服の解説員がおり、解説や質問に応じますのでご利用ください。また、気分がわるくなど困ったことがありましたらお申し出ください。

☆施設、設備について

- 1 受付案内:1階エントランスホールにあります。
- 2 トイレ:1階に2か所(講堂への通路、スロープ展示の下、障害者用トイレあり)
2階に2か所(展示室2入口右側奥、レストラン)にあります。
- 3 手荷物ロッカー:正面から講堂に至る通路にあります。(返金式)
- 4 車椅子・ベビーカー・杖:1階エントランスホールにあります。
- 5 ベビーベッド(おむつ替え用)が各階に、授乳室(保健室)は1階にあります。
- 6 記念スタンプ:1階トイレ前(ロープ展示の下)
- 7 ミュージアムショップ:1階エントランスホールにあります。
- 8 レストラン:2階、講堂の真上部分にあり、すばらしい展望です。

- 9 自動販売機:玄関ポーチに飲み物の販売機があります。
- 10 AED(自動体外式除細動器):館内受付横に備えてあります。

☆お願い

- 1 館内では、他の観覧者の妨げにならぬよう配慮をお願いします。
- 2 写真撮影が禁止されている場所がありますのでご注意ください。
本格的な模写・写真撮影・団体の記念撮影などは、事前に許可を得てください。
- 3 飲食は指定された場所をお願いします。
- 4 団体観覧の場合は、引率者の責任において他の迷惑にならぬようご指導ください。
- 5 大型バス等で来館される際には、前もってご連絡ください。
- 6 動物(ペットなど)の持ち込みはご遠慮ください。
- 7 そのほか、博物館職員や警備員の指示に従ってください。
- 8 館内は禁煙です。